

1. 市民満足度調査

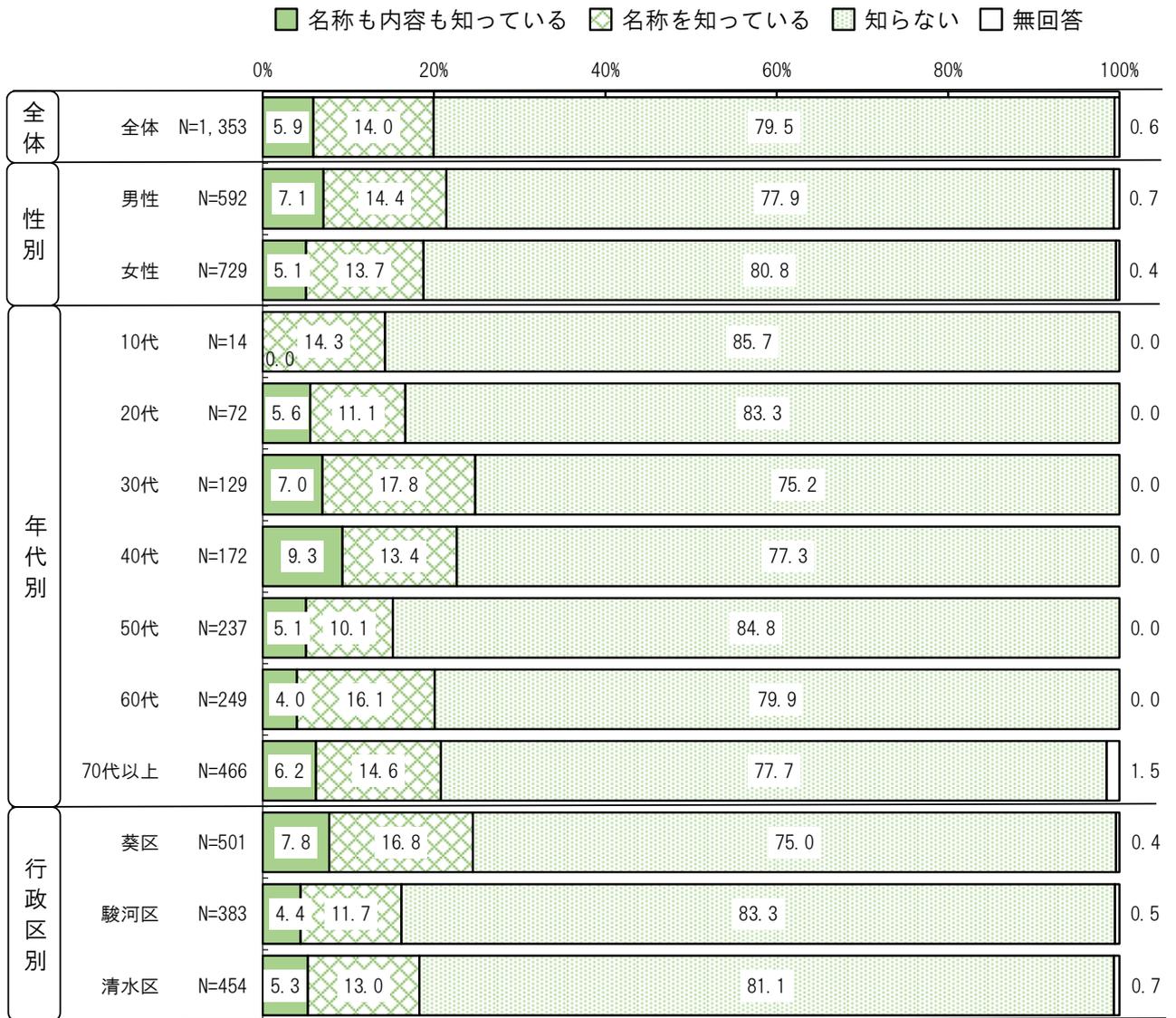
静岡市では、希望に満ちた「世界に輝く静岡」を実現するために、第4次静岡市総合計画（2023～2030年度）を策定し、政策を推進しています。市民の皆さんと一緒にまちづくりを進めるために、複数年にわたって、皆さんの満足度についておたずねしています。

1 「まちが劇場」の認知度.....	4
2 「しずまえ」の認知度.....	6
3 静岡の中心市街地に賑わいや魅力を感じるか.....	8
4 清水の中心市街地に賑わいや魅力を感じるか.....	10
5 徳川氏にゆかりのあるまちであると感じるか.....	12
6 身近に文化芸術等が感じられるまちだと思うか.....	14
7 スポーツの盛んなまちだと思うか.....	16
8 日常的にスポーツを楽しんでいるか.....	18
9 災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思うか.....	20
10 災害時の避難情報の収集手段.....	22
11 住民が互いに声をかけ合い、助け合う暮らしやすいまちだと思うか.....	25
12 道路や河川、上下水道などの社会基盤について現在の整備状況への満足度.....	27
12-1 道路や河川、上下水道などの社会基盤について満足、不満とを感じるもの.....	29
13 この1年間の環境に関するボランティア活動への参加頻度.....	35
14 働きやすいまちだと思うか.....	37
15 子育てしやすいまちだと思うか.....	39
16 誇りや愛着を感じるか.....	41
17 活気があり、人を惹きつける魅力があるまちと感じるか.....	43
18 静岡市に住み続けたいと思うか.....	45

1. 市民満足度調査

問1 静岡市が推進している「まちは劇場」を知っていますか。
(○は1つ)

静岡市が推進している「まちは劇場」の認知度については、「知らない」79.5%と最も多く、次いで「名称を知っている」14.0%、「名称も内容も知っている」5.9%となっています。
また、『知っている』（「名称も内容も知っている」+「名称を知っている」）は19.9%となっています。



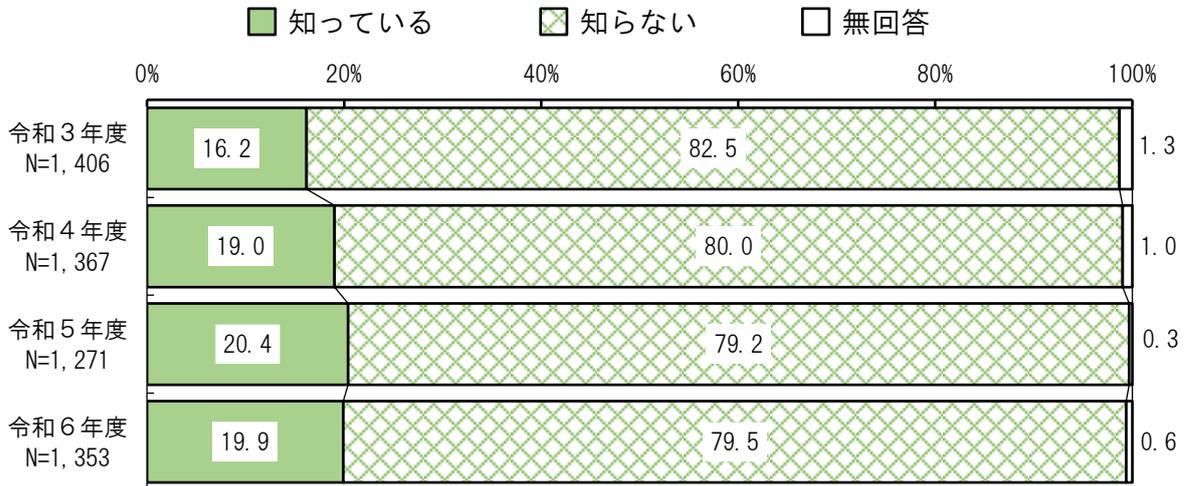
性別でみると、『知っている』（「名称も内容も知っている」+「名称を知っている」）は男性21.5%、女性18.8%となっています。「知らない」は男性77.9%、女性80.8%となっています。

年代別でみると、『知っている』は30代24.8%、40代22.7%、70代以上20.8%の順になっています。「知らない」は10代85.7%、50代84.8%、20代83.3%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は葵区24.6%、清水区18.3%、駿河区16.1%の順になっています。「知らない」は駿河区83.3%、清水区81.1%、葵区75.0%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市が推進している「まちは劇場」の認知度については、「知っている」は令和6年度19.9%は令和5年度20.4%より0.5ポイント減少していますが、令和4年度19.0%より0.9ポイント増加し、令和3年度16.2%より3.7ポイント増加しています。

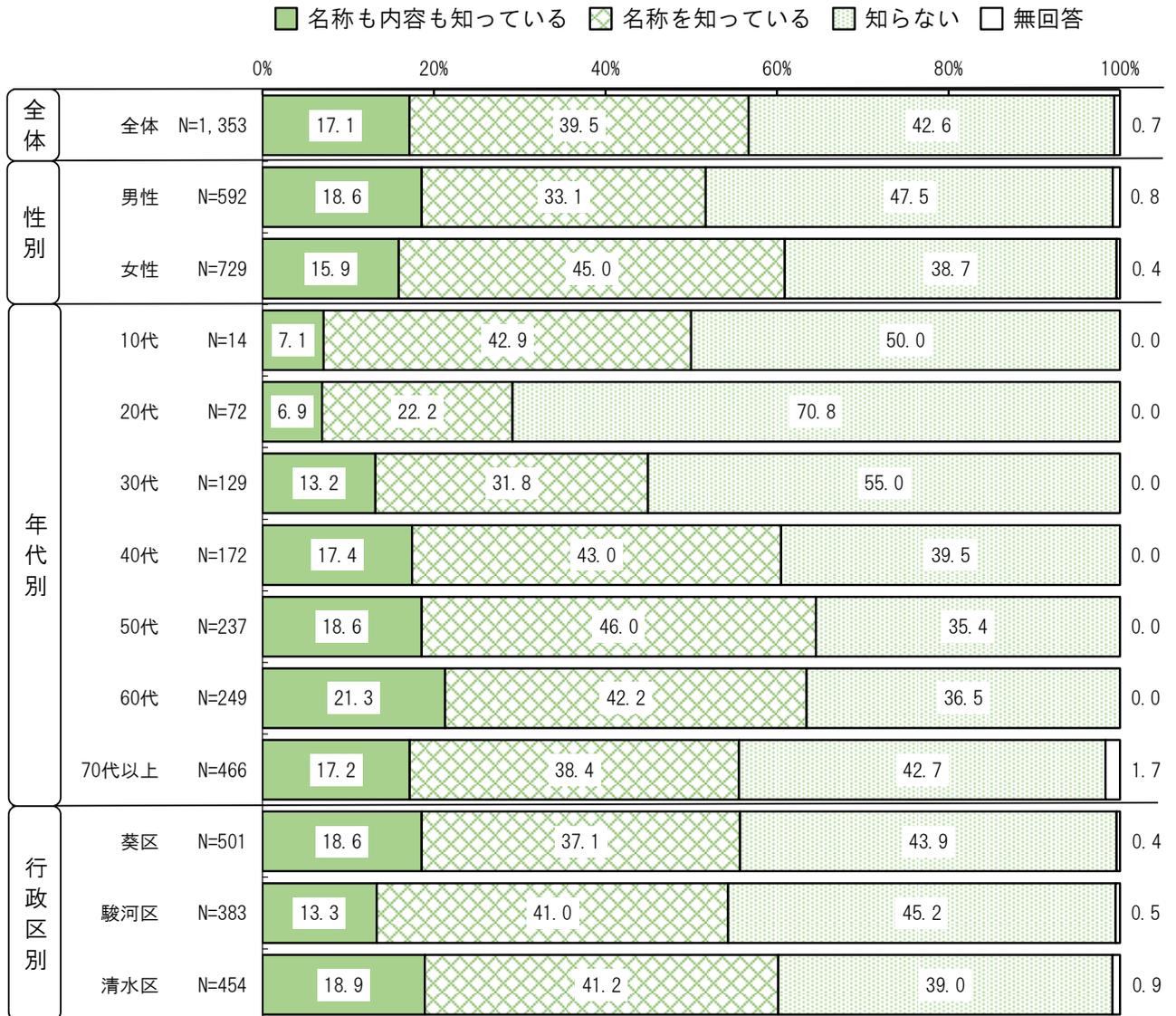


※令和3年度、4年度の選択肢は「1知っている」「2知らない」であり、令和5年度、6年度の選択肢は「1名称も内容も知っている」「2名称を知っている」「3知らない」であるため、令和5年度、6年度の「1名称も内容も知っている」「2名称を知っている」を合算して「1知っている」として集計しています。

問2 静岡市が推進している「しずまえ」を知っていますか。
(○は1つ)

静岡市が推進している「しずまえ」の認知度については、「知らない」42.6%と最も多く、次いで「名称を知っている」39.5%、「名称も内容も知っている」17.1%となっています。

また、『知っている』（「名称も内容も知っている」+「名称を知っている」）は56.6%となっています。



性別でみると、『知っている』（「名称も内容も知っている」+「名称を知っている」）は男性51.7%、女性60.9%となっています。「知らない」は男性47.5%、女性38.7%となっています。

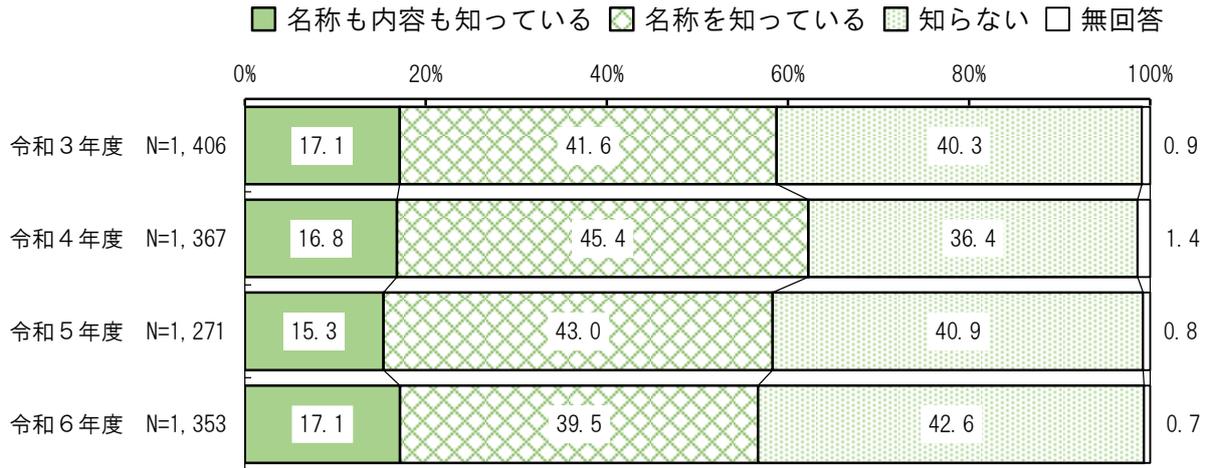
年代別でみると、『知っている』は50代64.6%、60代63.5%、40代60.4%の順になっています。「知らない」は20代70.8%、30代55.0%、10代50.0%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は清水区60.1%、葵区55.7%、駿河区54.3%の順になっています。「知らない」は駿河区45.2%、葵区43.9%、清水区39.0%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市が推進している「しずまえ」の認知度については、「名称も内容も知っている」は令和6年度17.1%は令和5年度15.3%より1.8ポイント増加し、令和4年度16.8%より0.3ポイント増加し、令和3年度17.1%と同じ割合になっています。

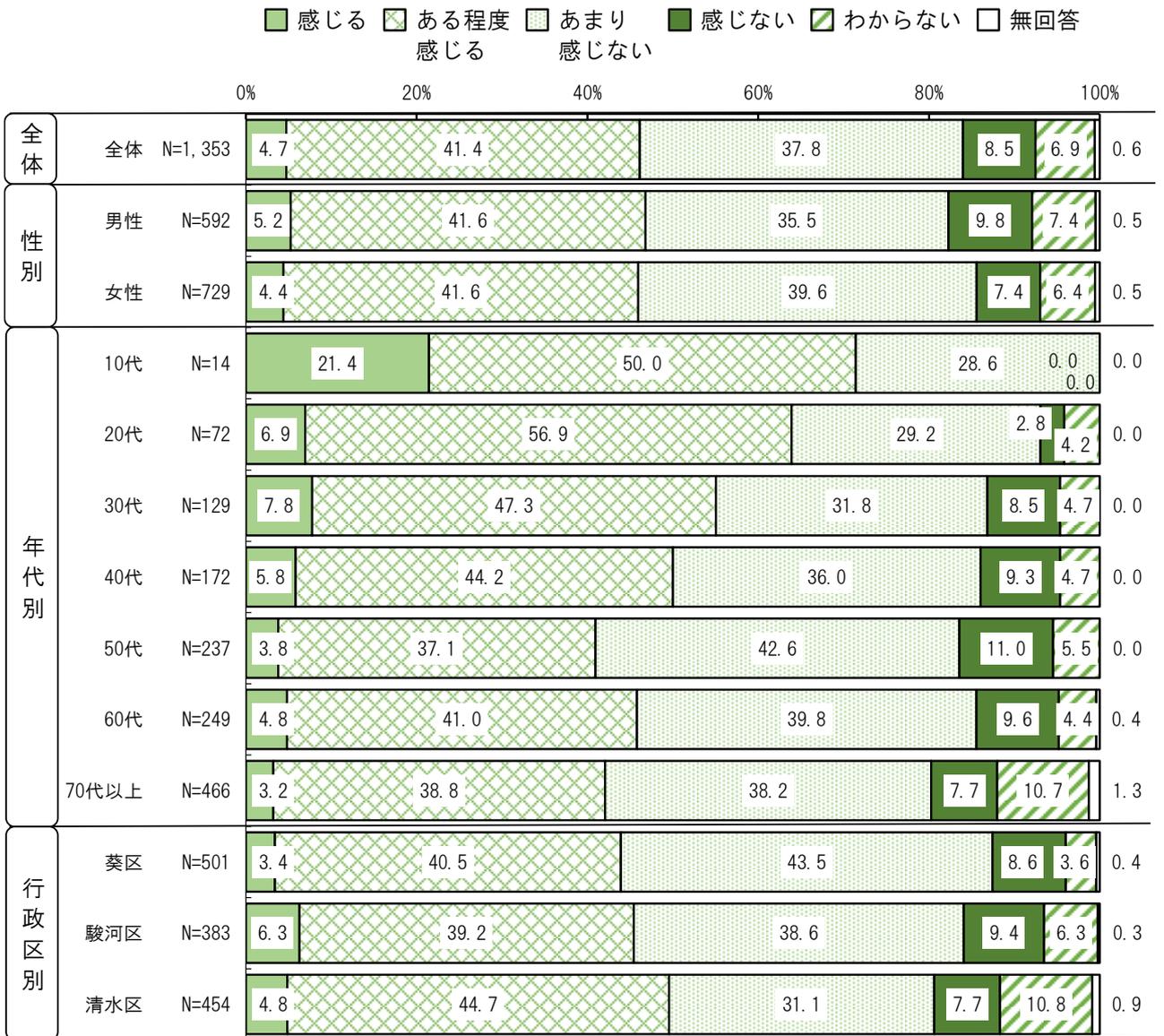
『知っている』（「名称も内容も知っている」+「名称を知っている」）は、令和6年度56.6%は令和5年度58.3%より1.7ポイント減少し、令和4年度62.2%より5.6ポイント減少し、令和3年度58.7%より2.1ポイント減少しています。



問3 静岡の中心市街地に賑わいや魅力を感じますか。
(○は1つ)

静岡の中心市街地に賑わいや魅力を感じるかについては、「ある程度感じる」41.4%と最も多く、次いで「あまり感じない」37.8%、「感じない」8.5%となっています。

また、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は46.1%、『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は46.3%となっています。



性別でみると、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は男性46.8%、女性46.0%となっています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は男性45.3%、女性47.0%となっています。

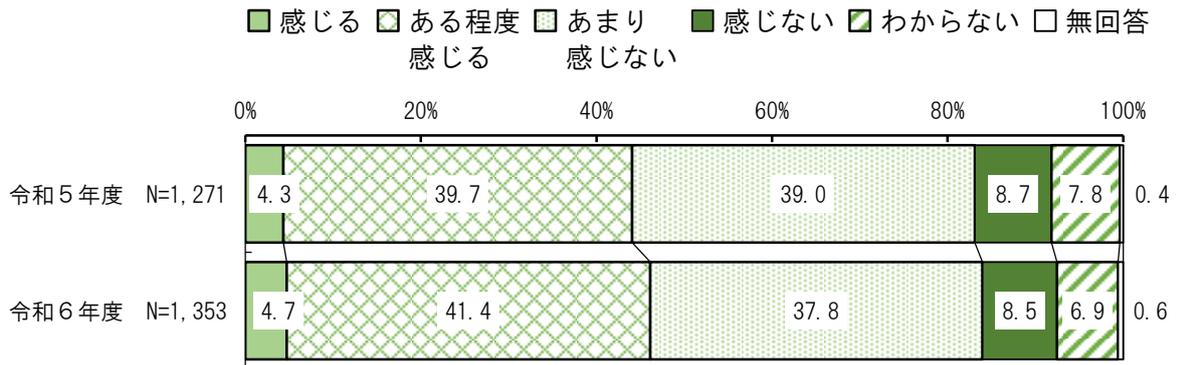
年代別でみると、『感じる』は10代71.4%、20代63.8%、30代55.1%の順になっています。『感じない』は50代53.6%、60代49.4%、70代以上45.9%の順になっています。

行政区別でみると、『感じる』は清水区49.5%、駿河区45.5%、葵区43.9%の順になっています。『感じない』は葵区52.1%、駿河区48.0%、清水区38.8%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡の中心市街地に賑わいや魅力を感じるかについては、「感じる」は令和6年度4.7%は令和5年度4.3%より0.4ポイント増加しています。

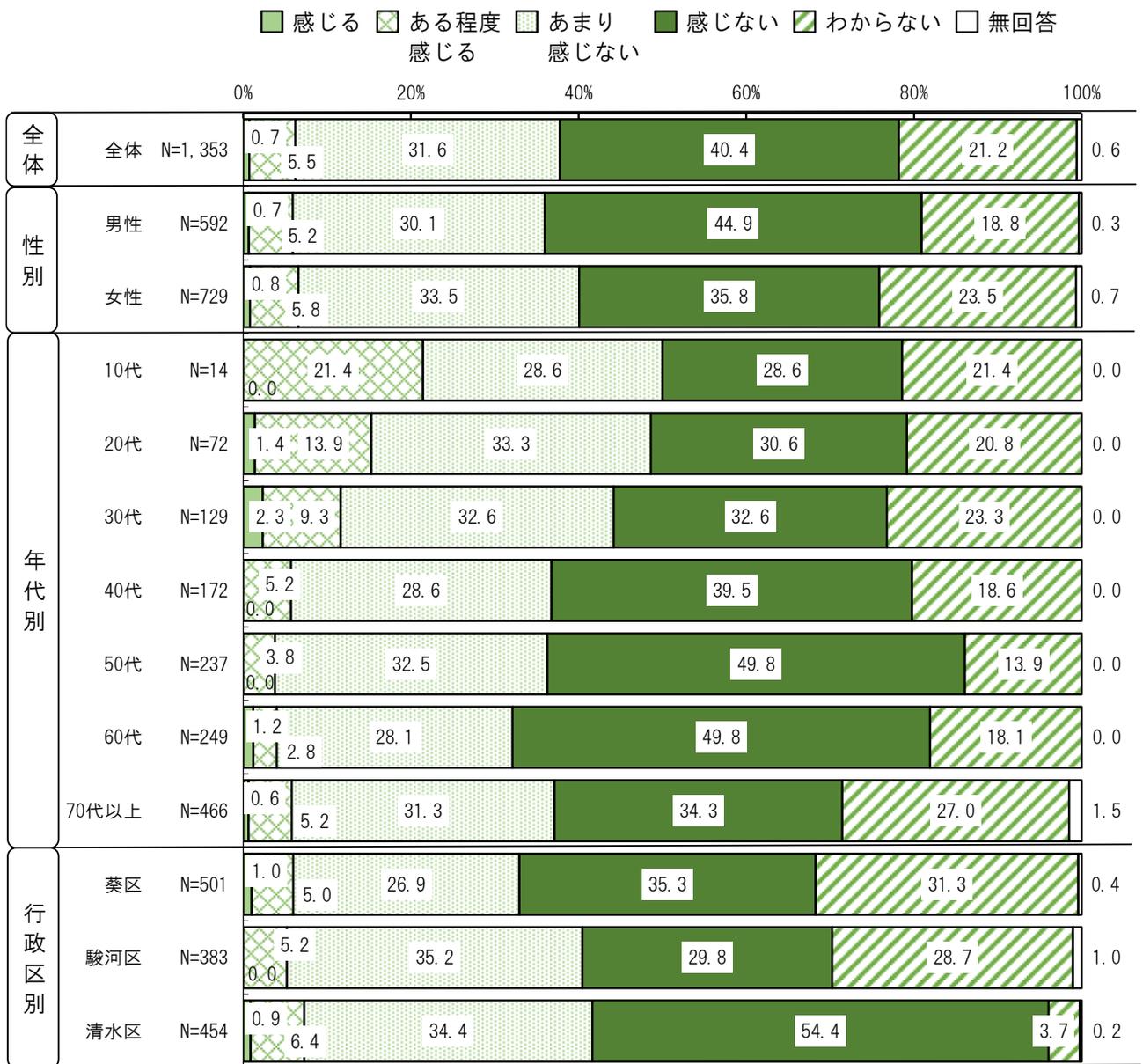
『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は、令和6年度46.1%は令和5年度44.0%より2.1ポイント増加しています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は、令和6年度46.3%は令和5年度47.7%より1.4ポイント減少しています。



問4 清水の中心市街地に賑わいや魅力を感じますか。
(〇は1つ)

清水の中心市街地に賑わいや魅力を感じるかについては、「感じない」40.4%と最も多く、次いで「あまり感じない」31.6%、「わからない」21.2%となっています。

また、『感じる』(「感じる」+「ある程度感じる」)は6.2%、『感じない』(「あまり感じない」+「感じない」)は72.0%となっています。



性別でみると、『感じる』(「感じる」+「ある程度感じる」)は男性5.9%、女性6.6%となっています。『感じない』(「あまり感じない」+「感じない」)は男性75.0%、女性69.3%となっています。

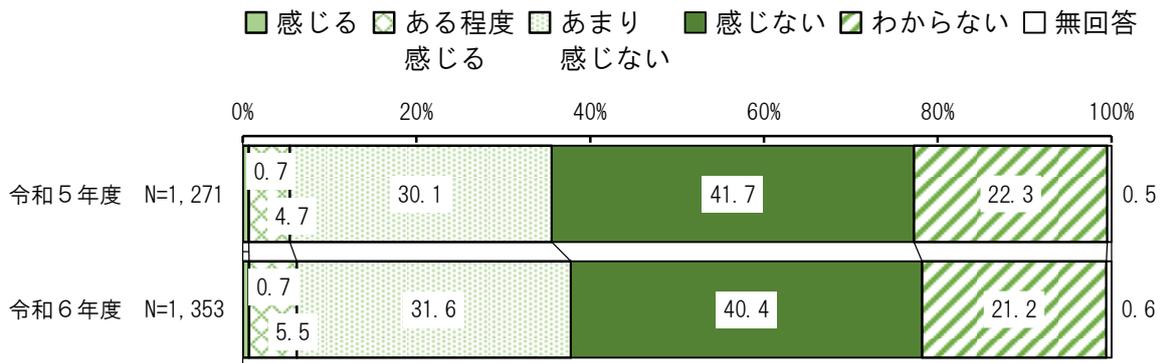
年代別でみると、『感じる』は10代21.4%、20代15.3%、30代11.6%の順になっています。『感じない』は50代82.3%、60代77.9%、40代68.1%の順になっています。

行政区別でみると、『感じる』は清水区7.3%、葵区6.0%、駿河区5.2%の順になっています。『感じない』は清水区88.8%、駿河区65.0%、葵区62.2%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

清水の中心市街地に賑わいや魅力を感じるかについては、「感じる」は令和6年度0.7%は令和5年度0.7%と同じ割合になっていますが、「ある程度感じる」は令和6年度5.5%は令和5年度4.7%より0.8ポイント増加しています。

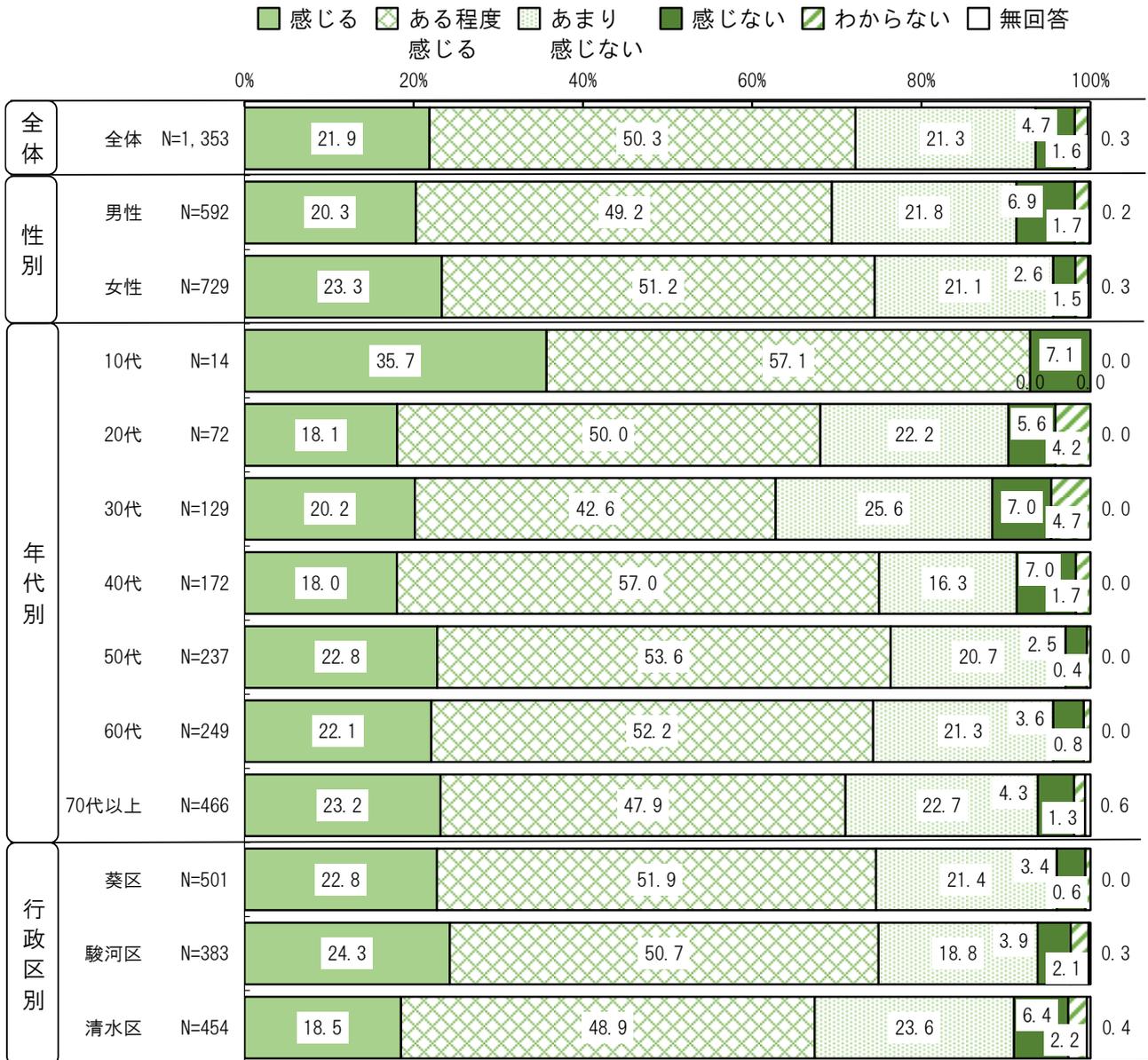
『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は、令和6年度6.2%は令和5年度5.4%より0.8ポイント増加しています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は、令和6年度72.0%は令和5年度71.8%より0.2ポイント増加しています。



問5 静岡市は徳川氏にゆかりのあるまちであると感じますか。
(○は1つ)

静岡市は徳川氏にゆかりのあるまちであると感じるかについては、「ある程度感じる」50.3%と最も多く、次いで「感じる」21.9%、「あまり感じない」21.3%となっています。

また、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は72.2%、『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は26.0%となっています。



性別でみると、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は男性69.5%、女性74.5%となっています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は男性28.7%、女性23.7%となっています。

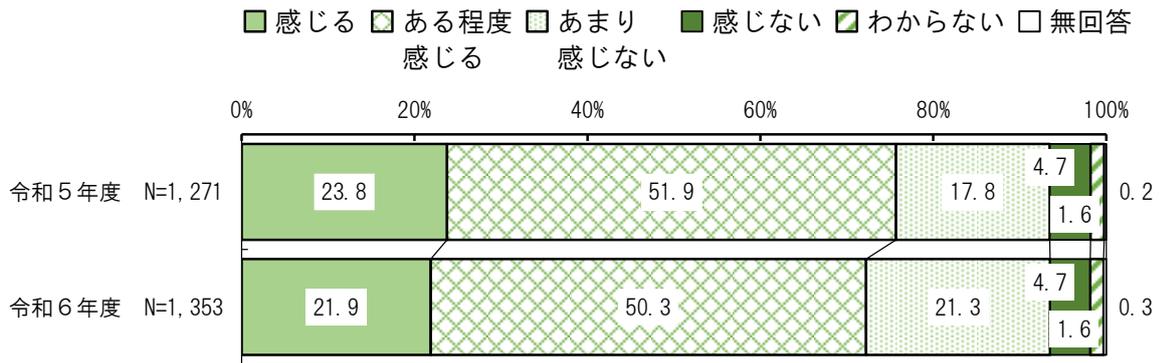
年代別でみると、『感じる』は10代92.8%、50代76.4%、40代75.0%の順になっています。『感じない』は30代32.6%、20代27.8%、70代以上27.0%の順になっています。

行政区別でみると、『感じる』は駿河区75.0%、葵区74.7%、清水区67.4%の順になっています。『感じない』は清水区30.0%、葵区24.8%、駿河区22.7%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡市は徳川氏にゆかりのあるまちであると感じるかについては、「感じる」は令和6年度21.9%は令和5年度23.8%より1.9ポイント減少しています。

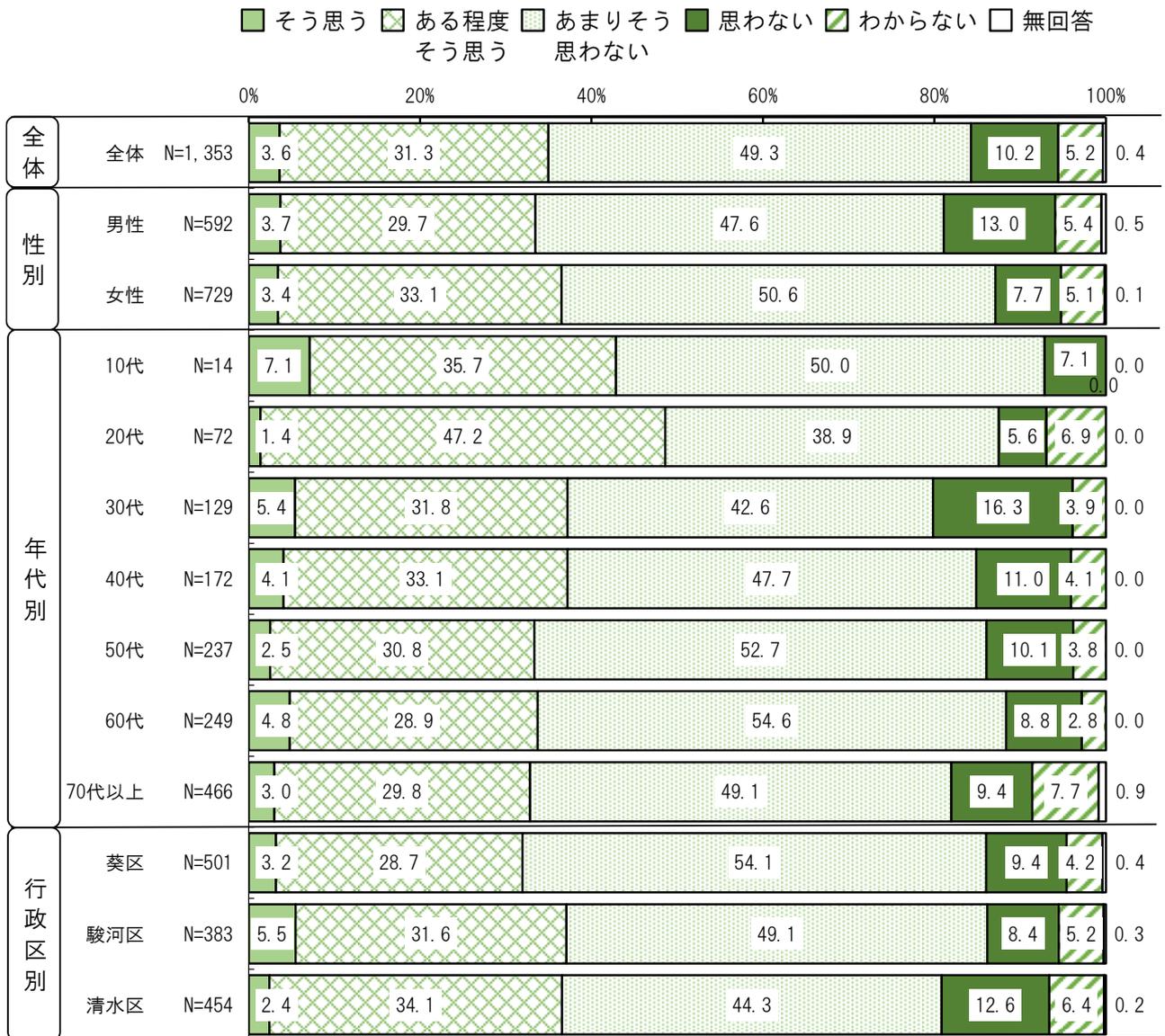
『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は、令和6年度72.2%は令和5年度75.7%より3.5ポイント減少しています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は、令和6年度26.0%は令和5年度22.5%より3.5ポイント増加しています。



問6 静岡市は身近に文化芸術等が感じられるまちだと思いますか。
(〇は1つ)

静岡市は身近に文化芸術等が感じられるまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」49.3%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」31.3%、「思わない」10.2%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は34.9%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は59.5%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性33.4%、女性36.5%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性60.6%、女性58.3%となっています。

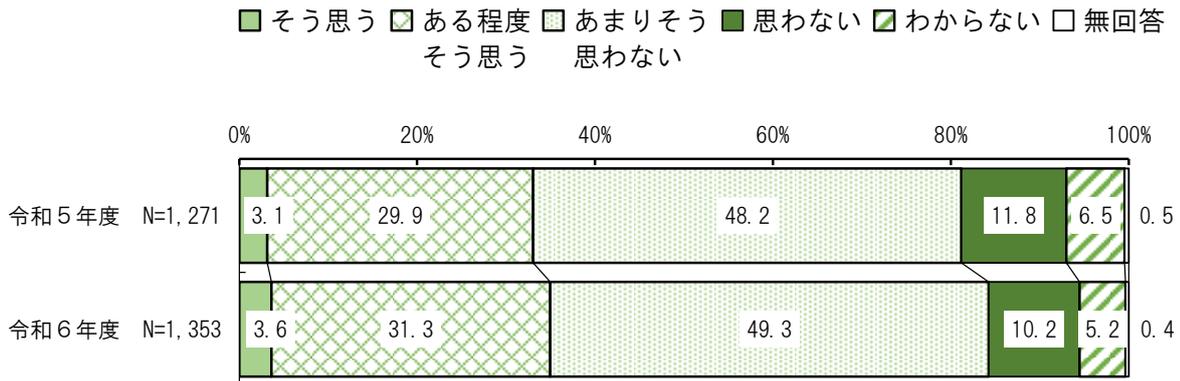
年代別でみると、『そう思う』は20代48.6%、10代42.8%、30代、40代37.2%の順になっています。『そう思わない』は60代63.4%、50代62.8%、30代58.9%の順になっています。

行政区別でみると、『そう思う』は駿河区37.1%、清水区36.5%、葵区31.9%の順になっています。『そう思わない』は葵区63.5%、駿河区57.5%、清水区56.9%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡市は身近に文化芸術等が感じられるまちだと思うかについては、「そう思う」は令和6年度 3.6%は令和5年度 3.1%より 0.5ポイント増加しています。

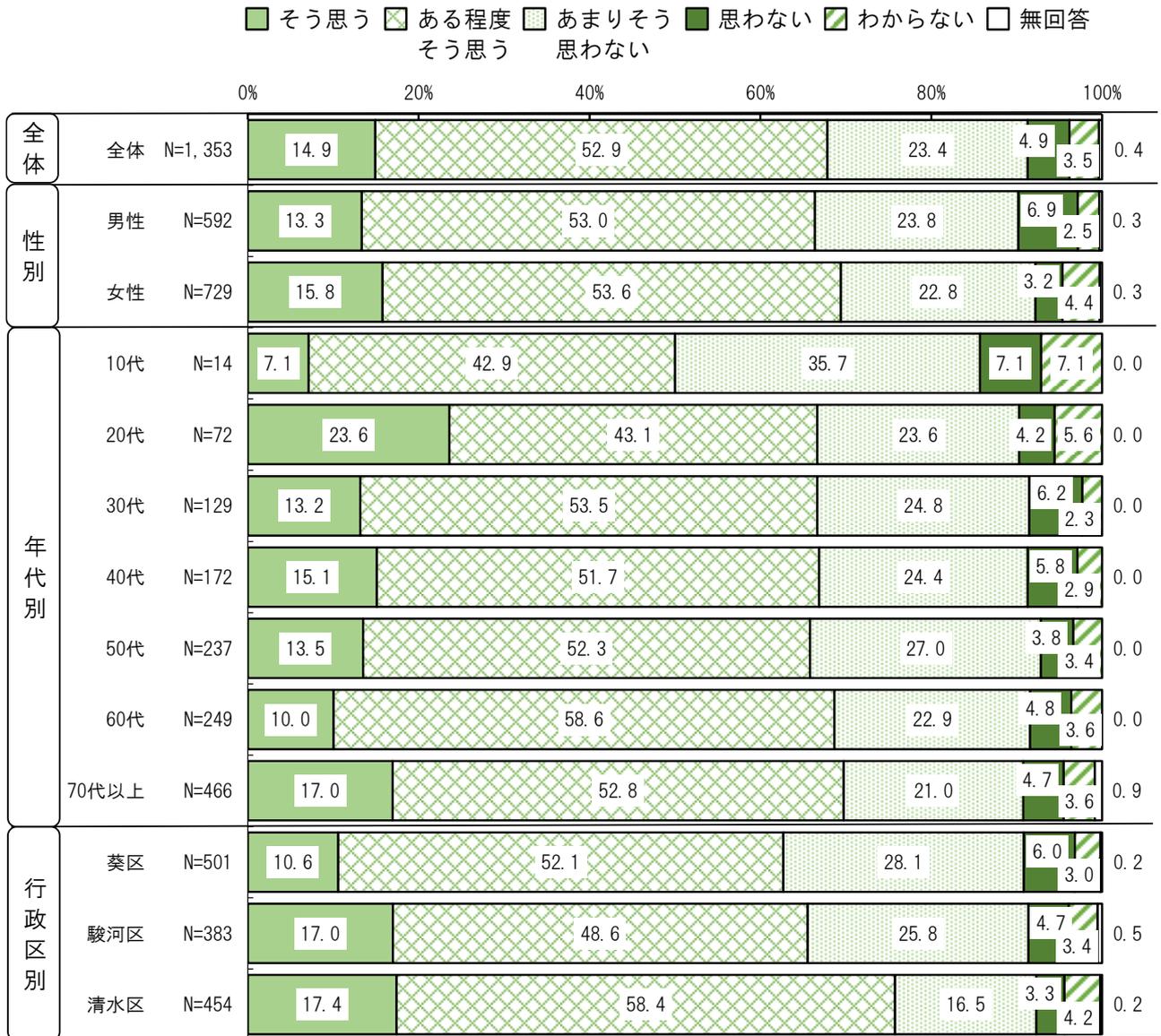
『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度 34.9%は令和5年度 33.0%より 1.9ポイント増加しています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度 59.5%は令和5年度 60.0%より 0.5ポイント減少しています。



問7 静岡市はスポーツの盛んなまちだと思いますか。
(〇は1つ)

静岡市はスポーツの盛んなまちだと思うかについては、「ある程度そう思う」52.9%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」23.4%、「そう思う」14.9%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は67.8%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は28.3%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性66.3%、女性69.4%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性30.7%、女性26.0%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は70代以上69.8%、60代68.6%、40代66.8%の順になっています。『そう思わない』は10代42.8%、30代31.0%、50代30.8%の順になっています。

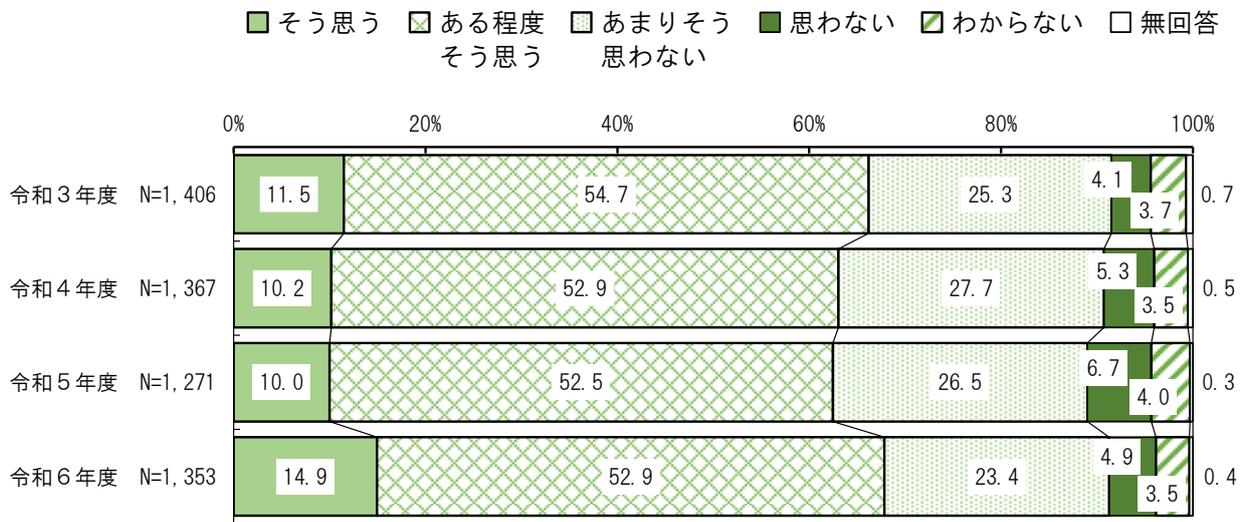
行政区別でみると、『そう思う』は清水区75.8%、駿河区65.6%、葵区62.7%の順になっています。『そう思わない』は葵区34.1%、駿河区30.5%、清水区19.8%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市はスポーツの盛んなまちだと思うかについては、「そう思う」は令和6年度14.9%は令和5年度10.0%より4.9ポイント増加し、令和4年度10.2%より4.7ポイント増加し、令和3年度11.5%より3.4ポイント増加しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度67.8%は令和5年度62.5%より5.3ポイント増加し、令和4年度63.1%より4.7ポイント増加し、令和3年度66.2%より1.6ポイント増加しています。

『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度28.3%は令和5年度33.2%より4.9ポイント減少し、令和4年度33.0%より4.7ポイント減少し、令和3年度29.4%より1.1ポイント減少しています。

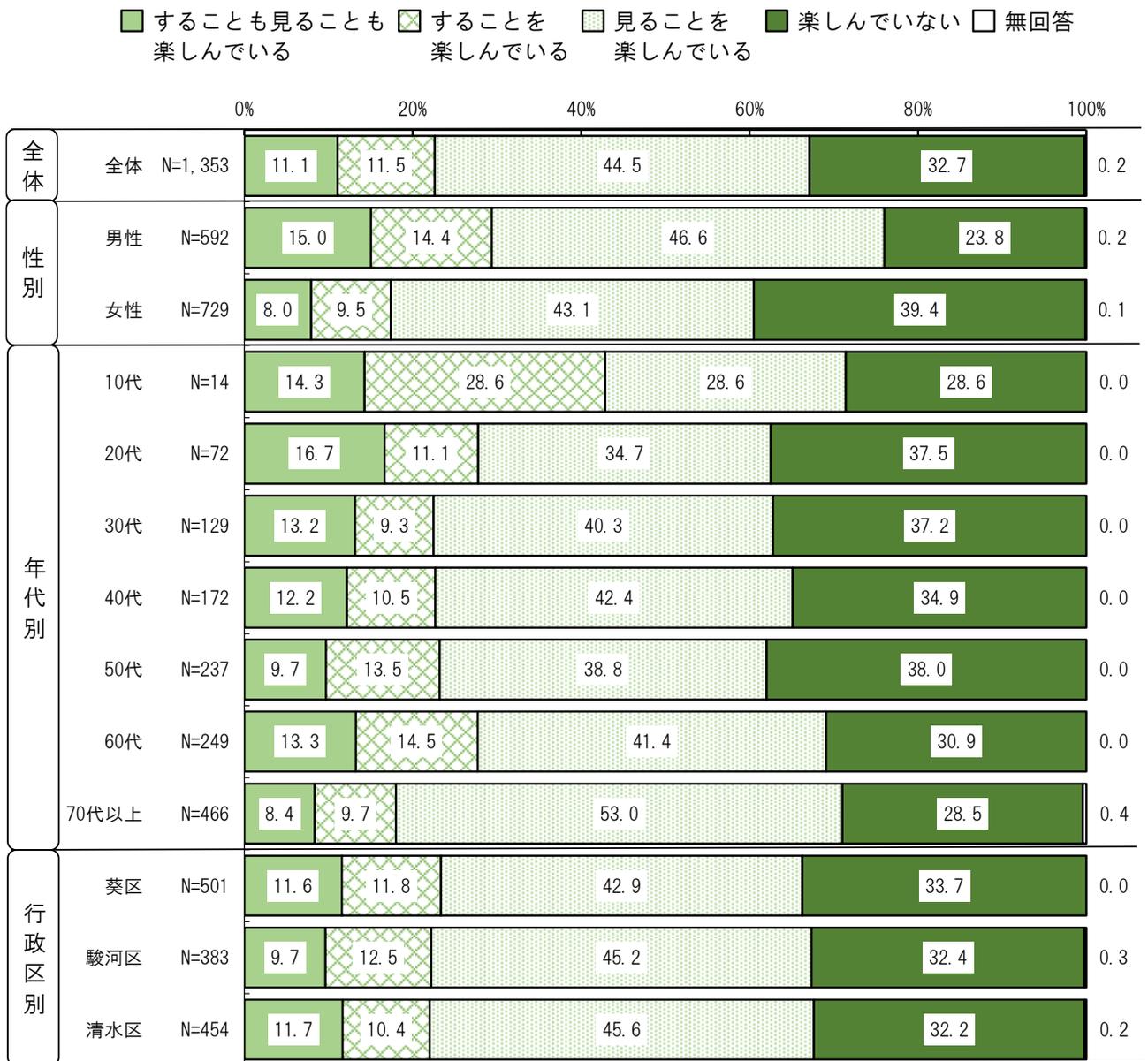


※令和3年度、4年度の選択肢「4ほとんど、そうは思わない」は、令和5年度、6年度の選択肢「4思わない」として表しています。

問8 日常的にスポーツを楽しんでいますか。
(○は1つ)

日常的にスポーツを楽しんでいるかについては、「見ることを楽しんでいる」44.5%と最も多く、次いで「楽しんでいる」32.7%、「することを楽しんでいる」11.5%となっています。

また、『楽しんでいる』（「することも見ることも楽しんでいる」+「することを楽しんでいる」+「見ることを楽しんでいる」）は67.1%となっています。



性別でみると、『楽しんでいる』（「することも見ることも楽しんでいる」+「することを楽しんでいる」+「見ることを楽しんでいる」）は男性76.0%、女性60.6%となっています。「楽しんでいる」は男性23.8%、女性39.4%となっています。

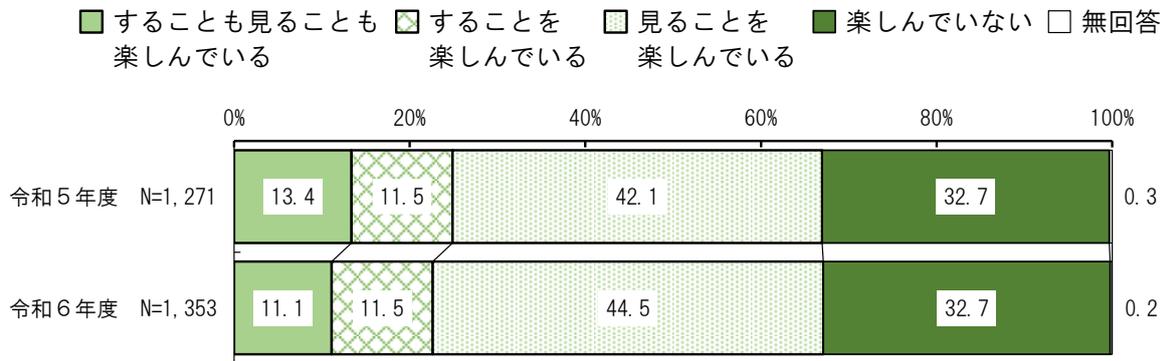
年代別でみると、『楽しんでいる』は10代71.5%、70代以上71.1%、60代69.2%の順になっています。「楽しんでいる」は50代38.0%、20代37.5%、30代37.2%の順になっています。

行政区別でみると、『楽しんでいる』は清水区67.7%、駿河区67.4%、葵区66.3%の順になっています。「楽しんでいる」は葵区33.7%、駿河区32.4%、清水区32.2%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

日常的にスポーツを楽しんでいるかについては、「することも見ることも楽しんでいる」は令和6年度 11.1%は令和5年度 13.4%より 2.3 ポイント減少しています。「することを楽しんでいる」は令和6年度 11.5%は令和5年度 11.5%と同じ割合になっています。「見ることを楽しんでいる」は令和6年度 44.5%は令和5年度 42.1%より 2.4 ポイント増加しています。

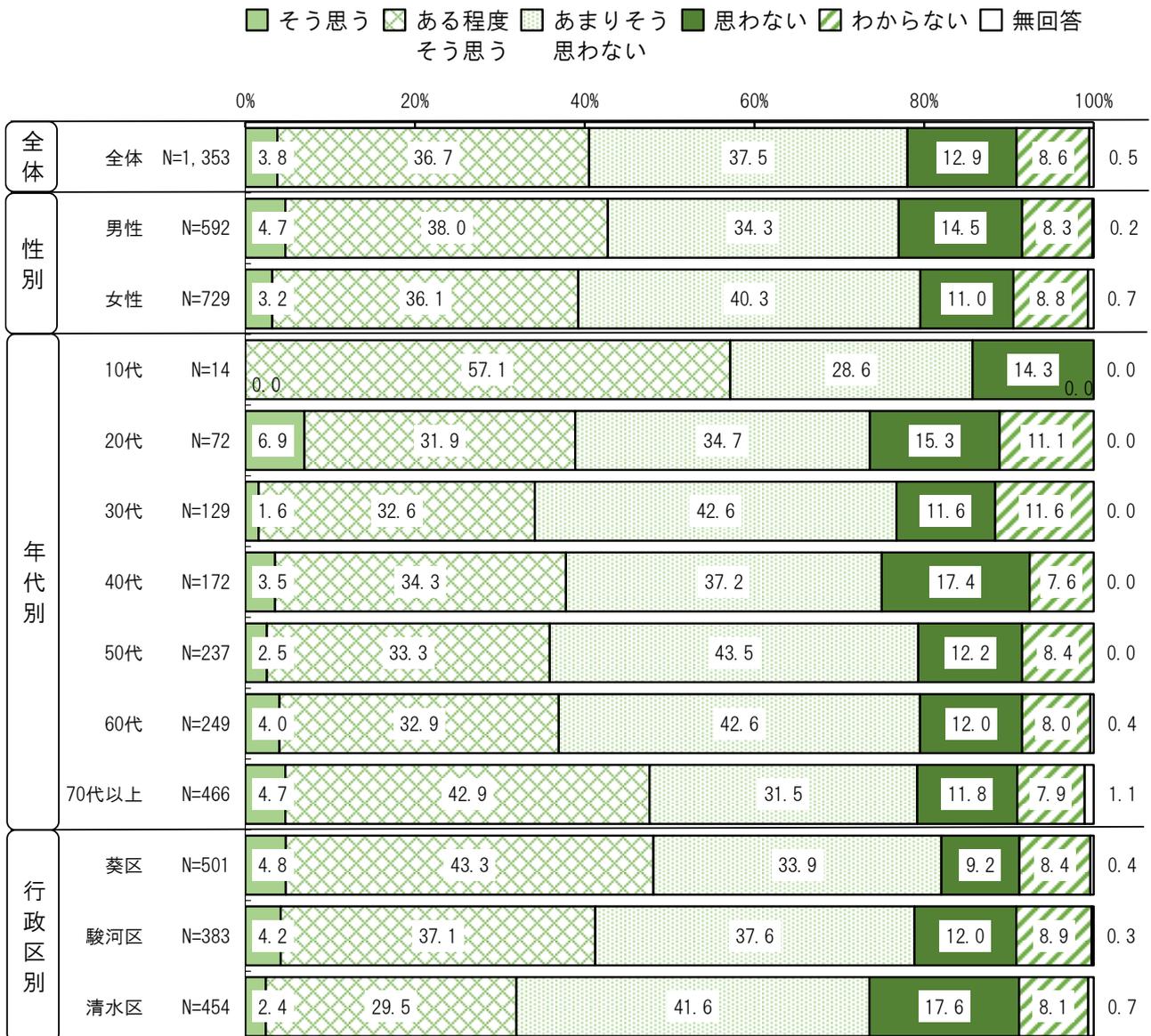
『楽しんでいる』（「することも見ることも楽しんでいる」+「することを楽しんでいる」+「見ることを楽しんでいる」）は、令和6年度 67.1%は令和5年度 67.0%より 0.1 ポイント増加しています。「楽しんでいない」は、令和6年度 32.7%は令和5年度 32.7%と同じ割合になっています。



問9 静岡市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。
(○は1つ)

静岡市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思うかについては、「あまりそう思わない」37.5%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」36.7%、「思わない」12.9%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は40.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は50.4%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性42.7%、女性39.3%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性48.8%、女性51.3%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は10代57.1%、70代以上47.6%、20代38.8%の順になっています。『そう思わない』は50代55.7%、40代、60代54.6%の順になっています。

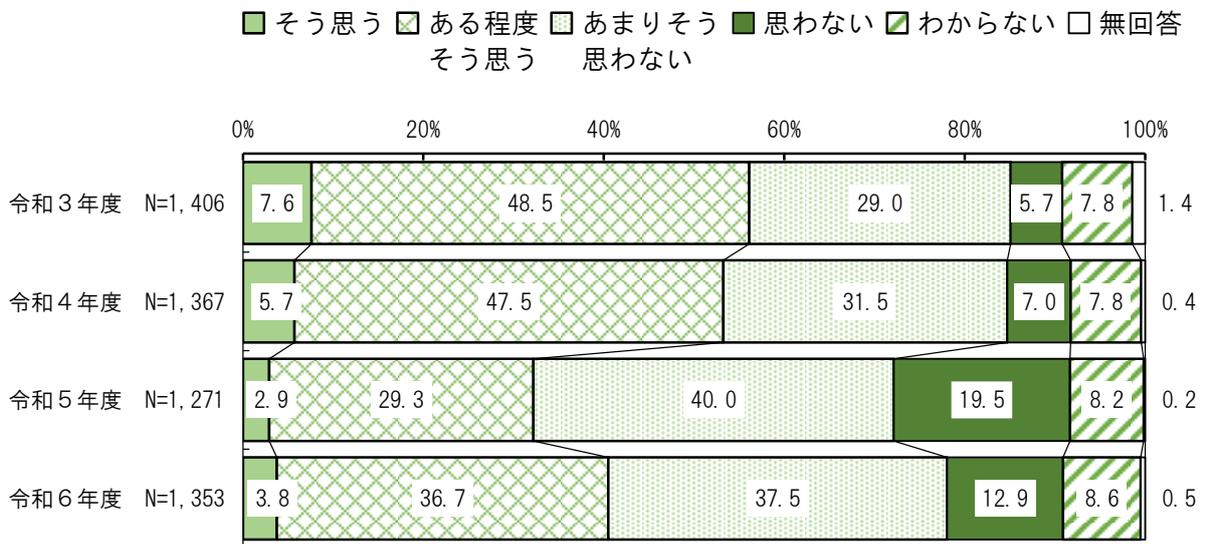
行政区別でみると、『そう思う』は葵区48.1%、駿河区41.3%、清水区31.9%の順になっています。『そう思わない』は清水区59.2%、駿河区49.6%、葵区43.1%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思うかについては、「そう思う」は令和6年度3.8%は令和5年度2.9%より0.9ポイント増加し、令和4年度5.7%より1.9ポイント減少し、令和3年度7.6%より3.8ポイント減少しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度40.5%は令和5年度32.2%より8.3ポイント増加し、令和4年度53.2%より12.7ポイント減少し、令和3年度56.1%より15.6ポイント減少しています。

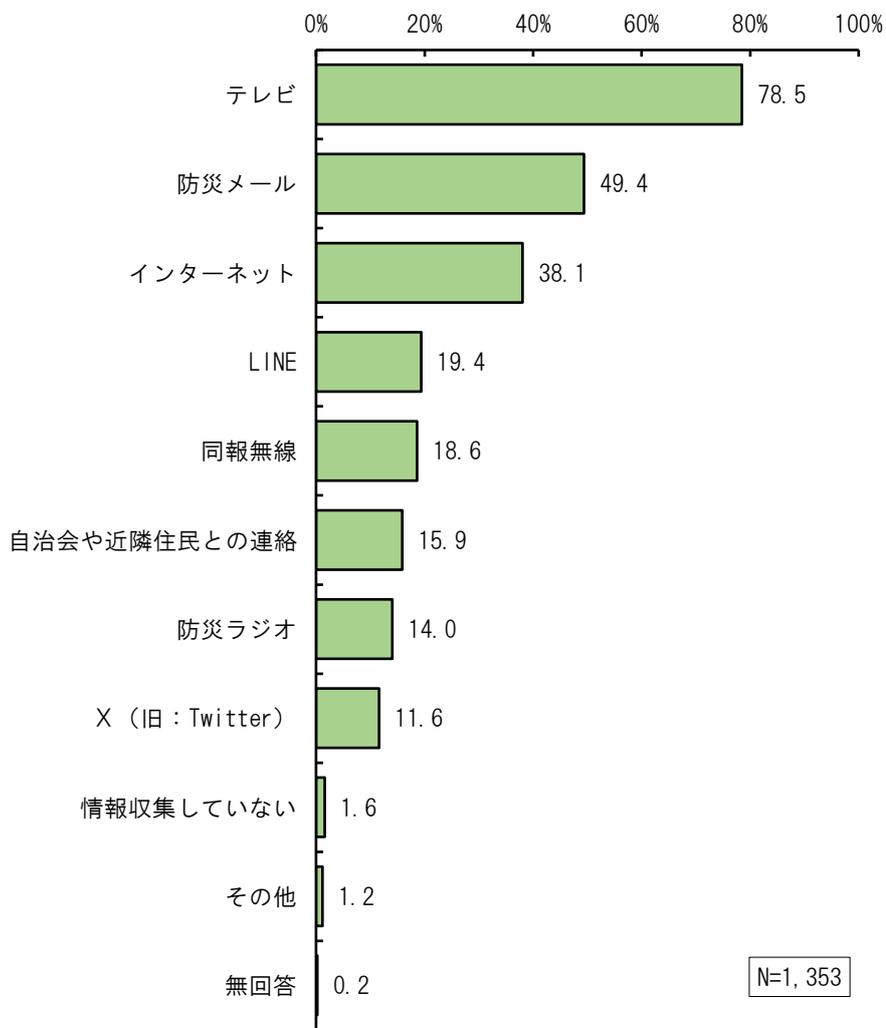
『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度50.4%は令和5年度59.5%より9.1ポイント減少し、令和4年度38.5%より11.9ポイント増加し、令和3年度34.7%より15.7ポイント増加しています。



※令和3年度、4年度の選択肢「4ほとんど、そうは思わない」は、令和5年度、6年度の選択肢「4思わない」として表しています。

問10 災害時の避難情報について、どのような手段により情報収集をしていますか。
 (〇はいくつでも)

災害時の避難情報の収集手段については、「テレビ」78.5%と最も多く、次いで「防災メール」49.4%、「インターネット」38.1%、「LINE」19.4%、「同報無線」18.6%などとなっています。



Ⅱ 調査結果【1. 市民満足度調査】

単位：(%)

		調査数(人)	テレビ	防災メール	インターネット	LINE	同報無線	自治会や近隣住民との連絡	防災ラジオ	X(旧Twitter)	情報収集していない	その他	無回答
全体		1,353	78.5	49.4	38.1	19.4	18.6	15.9	14.0	11.6	1.6	1.2	0.2
性別	男性	592	79.1	45.1	43.4	17.6	22.1	15.4	14.9	11.3	1.7	1.4	0.2
	女性	729	78.2	52.9	33.2	20.9	15.8	16.5	13.6	11.7	1.5	1.1	0.1
年代別	10代	14	57.1	14.3	42.9	35.7	21.4	0.0	21.4	57.1	0.0	0.0	0.0
	20代	72	66.7	27.8	66.7	22.2	6.9	2.8	4.2	38.9	1.4	1.4	0.0
	30代	129	66.7	34.1	68.2	31.8	8.5	11.6	7.8	36.4	3.9	2.3	0.0
	40代	172	77.9	45.3	63.4	25.0	9.3	13.4	9.3	18.0	1.7	0.0	0.0
	50代	237	73.8	64.6	48.9	19.4	17.3	9.7	8.9	12.2	2.5	1.7	0.0
	60代	249	84.3	59.8	36.1	19.7	21.3	19.3	12.0	4.0	0.0	0.8	0.0
	70代以上	466	83.7	46.4	12.0	13.3	25.8	21.5	22.5	0.9	1.3	1.3	0.4
行政区別	葵区	501	80.8	46.1	38.1	19.8	18.8	15.2	14.6	11.6	1.2	1.0	0.0
	駿河区	383	77.3	50.7	40.7	19.1	20.1	11.5	13.1	13.1	2.1	1.0	0.3
	清水区	454	76.9	52.0	36.1	19.6	17.2	20.3	14.3	10.6	1.5	1.5	0.2

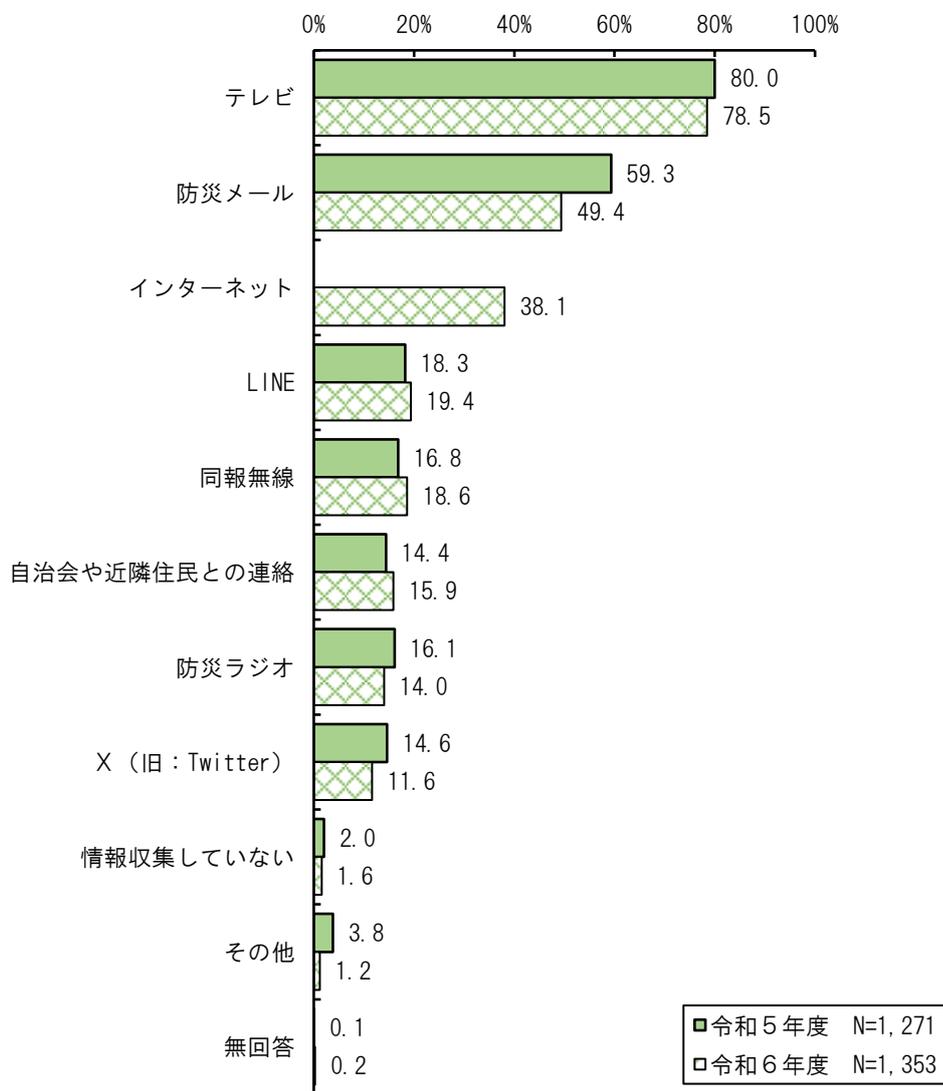
性別で見ると、「テレビ」は男性79.1%、女性78.2%となっています。「防災メール」は男性45.1%、女性52.9%となっています。「インターネット」は男性43.4%、女性33.2%となっています。

年代別で見ると、「テレビ」は60代84.3%、70代以上83.7%、40代77.9%の順になっています。「防災メール」は50代64.6%、60代59.8%、70代以上46.4%の順になっています。「インターネット」は30代68.2%、20代66.7%、40代63.4%の順になっています。「X(旧:Twitter)」は10代57.1%、20代38.9%、30代36.4%の順になっています。

行政区別で見ると、「テレビ」は葵区80.8%、駿河区77.3%、清水区76.9%の順になっています。「防災メール」は清水区52.0%、駿河区50.7%、葵区46.1%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

災害時の避難情報の収集手段については、令和6年度と令和5年度を比較し3項目で増加しており、「LINE」は令和6年度19.4%、令和5年度18.3%で1.1ポイント、「同報無線」は令和6年度18.6%、令和5年度16.8%で1.8ポイント、「自治会や近隣住民との連絡」は令和6年度15.9%、令和5年度14.4%で1.5ポイント増加しています。一方、4項目で減少しており、「テレビ」は令和6年度78.5%、令和5年度80.0%で1.5ポイント、「防災メール」は令和6年度49.4%、令和5年度59.3%で9.9ポイント、「防災ラジオ」は令和6年度14.0%、令和5年度16.1%で2.1ポイント、「X（旧：Twitter）」は令和6年度11.6%、令和5年度14.6%で3.0ポイント減少しています。「情報収集していない」は令和6年度1.6%、令和5年度2.0%で0.4ポイント減少しています。「インターネット」は令和6年度より追加された項目で38.1%となっています。

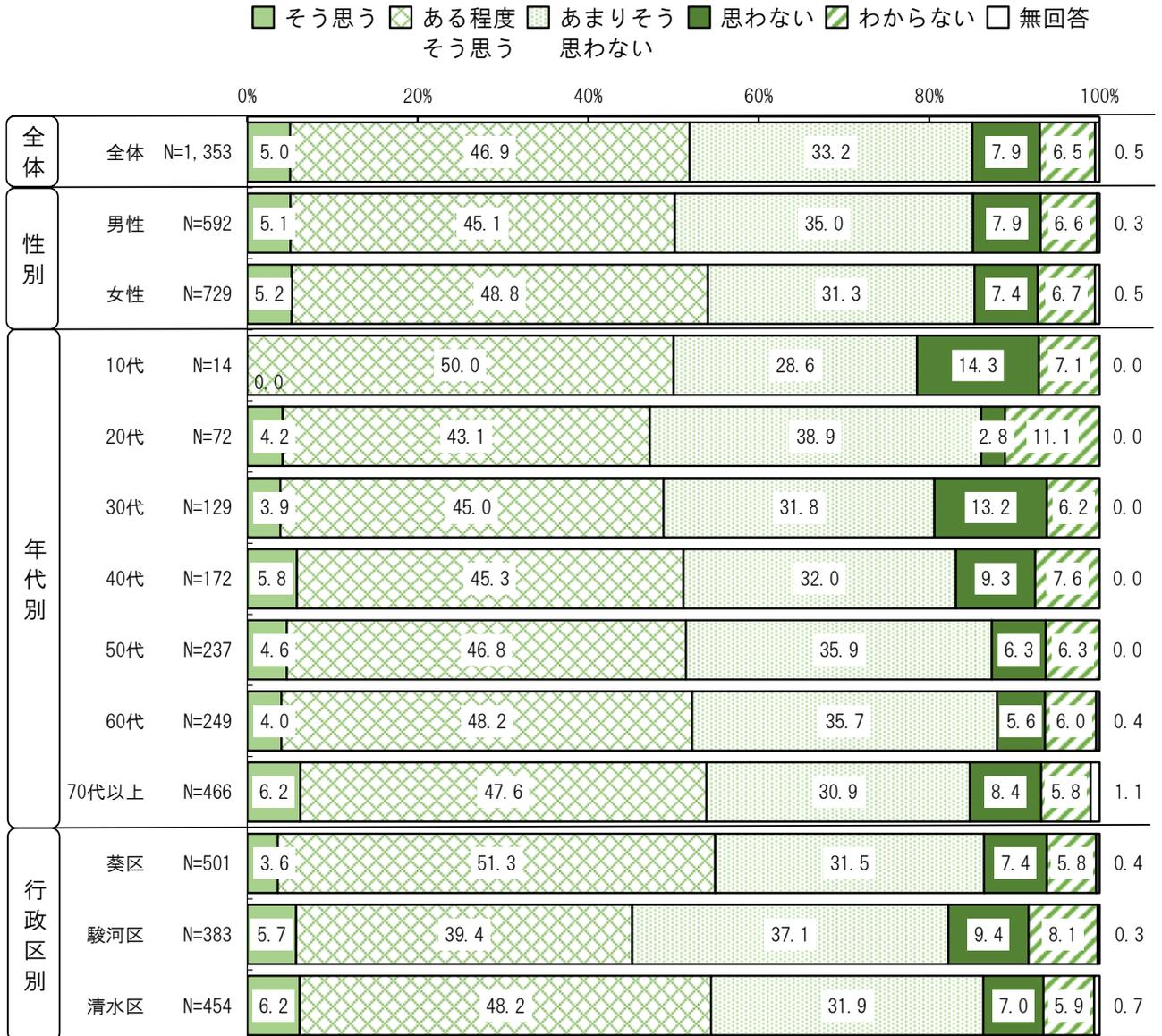


※インターネットは令和6年度より選択肢に追加されました。

問11 静岡市は、住民が互いに声をかけ合い、助け合う暮らしやすいまちだと思いますか。
 (〇は1つ)
 ※困っているときの手助けや、自治会・町内会など住民が主体となった支え合い活動(見守り活動や防災訓練等)の実施など

静岡市は住民が互いに声をかけ合い、助け合う暮らしやすいまちだと思うかについては、「ある程度そう思う」46.9%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」33.2%、「思わない」7.9%となっています。

また、『そう思う』(「そう思う」+「ある程度そう思う」)は51.9%、『そう思わない』(「あまりそう思わない」+「思わない」)は41.1%となっています。



性別でみると、『そう思う』(「そう思う」+「ある程度そう思う」)は男性50.2%、女性54.0%となっています。『そう思わない』(「あまりそう思わない」+「思わない」)は男性42.9%、女性38.7%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は70代以上53.8%、60代52.2%、50代51.4%の順になっています。『そう思わない』は30代45.0%、10代42.9%、50代42.2%の順になっています。

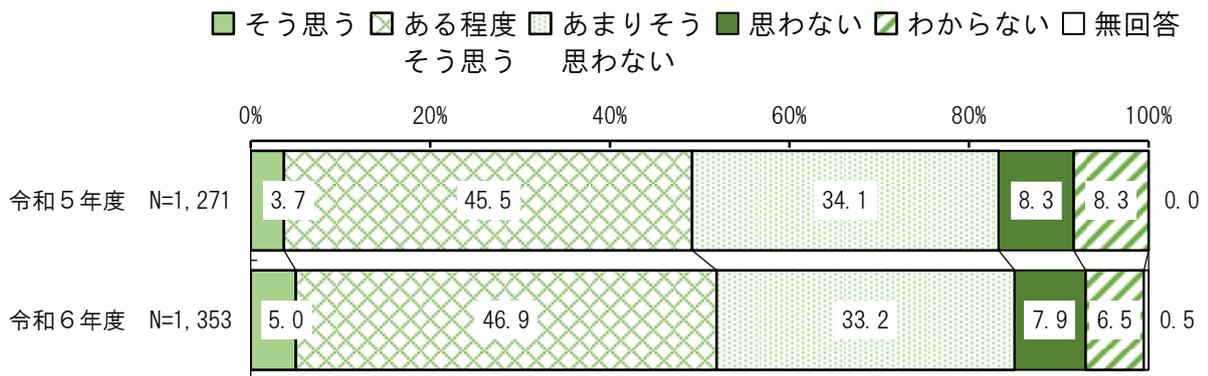
行政区別でみると、『そう思う』は葵区54.9%、清水区54.4%、駿河区45.1%の順になっています。『そう思わない』は駿河区46.5%、葵区、清水区38.9%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡市は住民が互いに声をかけ合い、助け合う暮らしやすいまちだと思えるかについては、「そう思う」は令和6年度5.0%は令和5年度3.7%より1.3ポイント増加しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度51.9%は令和5年度49.2%より2.7ポイント増加しています。

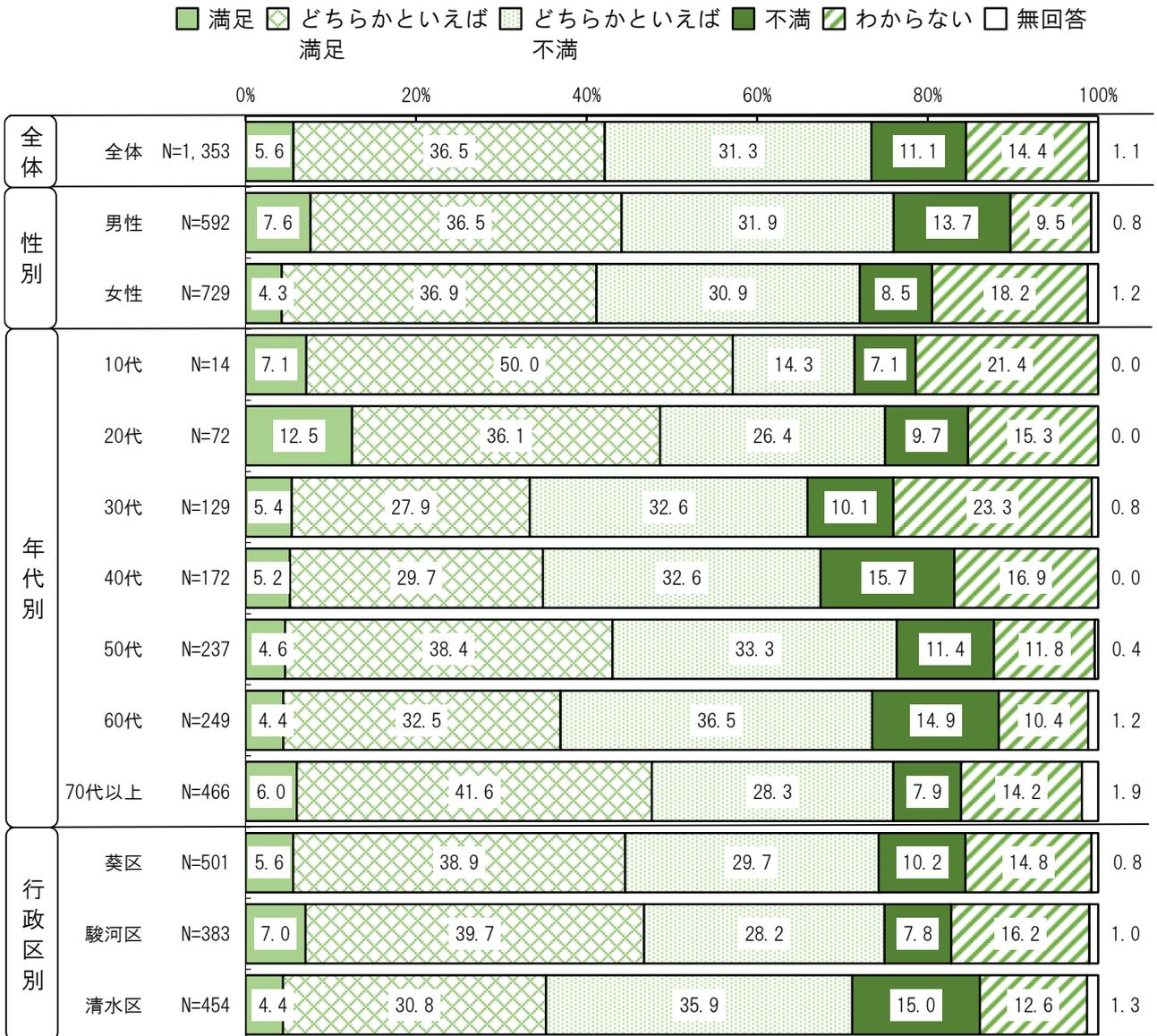
『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度41.1%は令和5年度42.4%より1.3ポイント減少しています。



問12 静岡市の道路や河川、上下水道などの社会基盤について、現在の整備状況に満足していますか。(○は1つ)

道路や河川、上下水道などの社会基盤については、現在の整備状況に満足をしているかについては、「どちらかといえば満足」36.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば不満」31.3%、「わからない」14.4%となっています。

また、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は42.1%、『不満』（「どちらかといえば不満」＋「不満」）は42.4%となっています。



性別でみると、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は男性44.1%、女性41.2%となっています。『不満』（「どちらかといえば不満」＋「不満」）は男性45.6%、女性39.4%となっています。

年代別でみると、『満足』は10代57.1%、20代48.6%、70代以上47.6%の順になっています。『不満』は60代51.4%、40代48.3%、50代44.7%の順になっています。

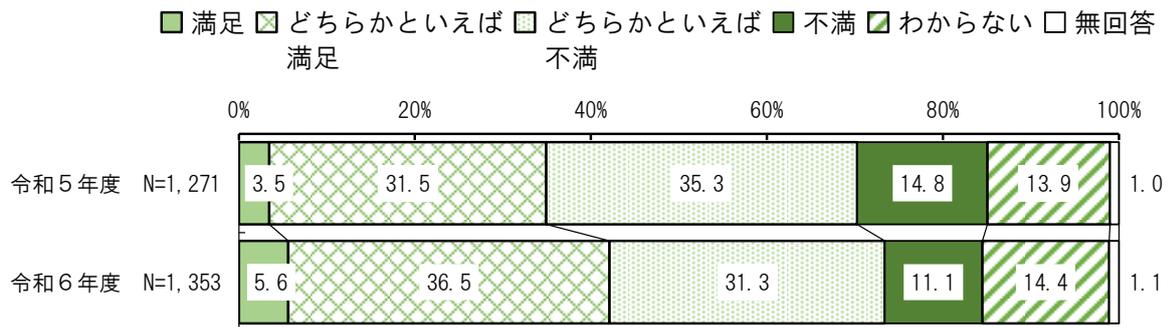
行政区別でみると、『満足』は駿河区46.7%、葵区44.5%、清水区35.2%の順になっています。『不満』は清水区50.9%、葵区39.9%、駿河区36.0%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

道路や河川、上下水道などの社会基盤については、「満足」は令和6年度 5.6%は令和5年度 3.5%より2.1ポイント増加しています。

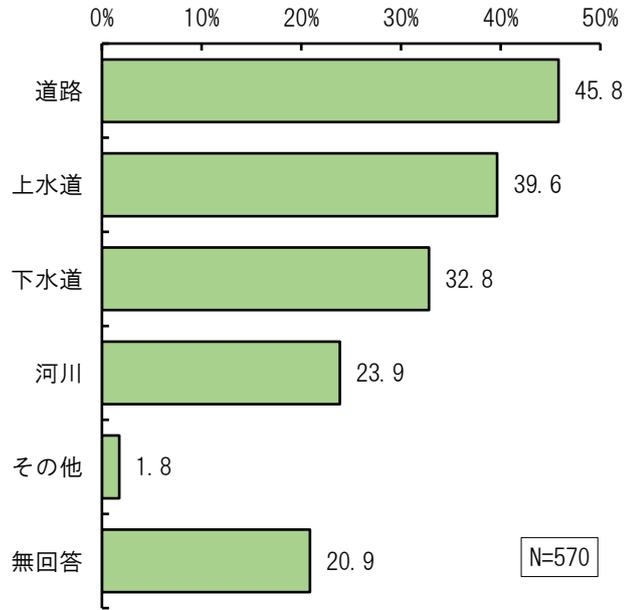
『満足』（「満足」+「どちらかといえば満足」）は、令和6年度 42.1%は令和5年度 35.0%より7.1ポイント増加しています。

『不満』（「どちらかといえば不満」+「不満」）は、令和6年度 42.4%は令和5年度 50.1%より7.7ポイント減少しています。



問12-1① 問12において、満足とを感じるものは何ですか。
(〇はいくつでも)

道路や河川、上下水道などの社会基盤について、現在の整備状況に『満足』（「満足」+「どちらかといえば満足」）と回答した方が満足とを感じるものについては、「道路」45.8%と最も多く、次いで「上水道」39.6%、「下水道」32.8%、「河川」23.9%となっています。



単位：(%)

		調査数 (人)	道路	上水道	下水道	河川	その他	無回答
全体		570	45.8	39.6	32.8	23.9	1.8	20.9
性別	男性	261	43.7	42.9	34.9	26.4	1.9	19.2
	女性	300	47.0	37.0	30.7	21.7	1.7	22.3
年代別	10代	8	50.0	50.0	12.5	50.0	0.0	0.0
	20代	35	54.3	34.3	22.9	17.1	0.0	14.3
	30代	43	60.5	37.2	25.6	30.2	0.0	7.0
	40代	60	58.3	46.7	41.7	30.0	0.0	5.0
	50代	102	47.1	44.1	32.4	22.5	3.9	20.6
	60代	92	37.0	44.6	33.7	25.0	1.1	22.8
	70代以上	222	41.0	35.1	34.2	21.6	2.3	28.4
行政区別	葵区	223	40.4	38.6	31.4	28.3	2.2	22.4
	駿河区	179	50.3	45.8	39.7	25.1	1.7	14.0
	清水区	160	47.5	35.0	26.3	16.9	1.3	26.3

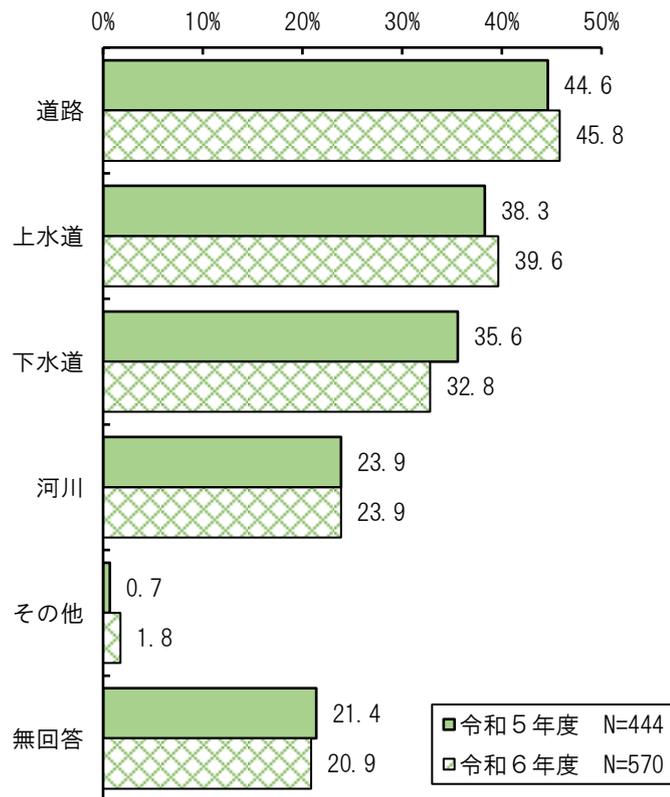
性別で見ると、「道路」は男性43.7%、女性47.0%となっています。「上水道」は男性42.9%、女性37.0%となっています。「下水道」は男性34.9%、女性30.7%となっています。「河川」は男性26.4%、女性21.7%となっています。

年代別で見ると、「道路」は30代60.5%、40代58.3%、20代54.3%の順になっています。「上水道」は10代50.0%、40代46.7%、60代44.6%の順になっています。「下水道」は40代41.7%、70代以上34.2%、60代33.7%の順になっています。「河川」は10代50.0%、30代30.2%、40代30.0%の順になっています。

行政区別で見ると、「道路」は駿河区50.3%、清水区47.5%、葵区40.4%の順になっています。「上水道」は駿河区45.8%、葵区38.6%、清水区35.0%の順になっています。「下水道」は駿河区39.7%、葵区31.4%、清水区26.3%の順になっています。「河川」は葵区28.3%、駿河区25.1%、清水区16.9%の順になっています。

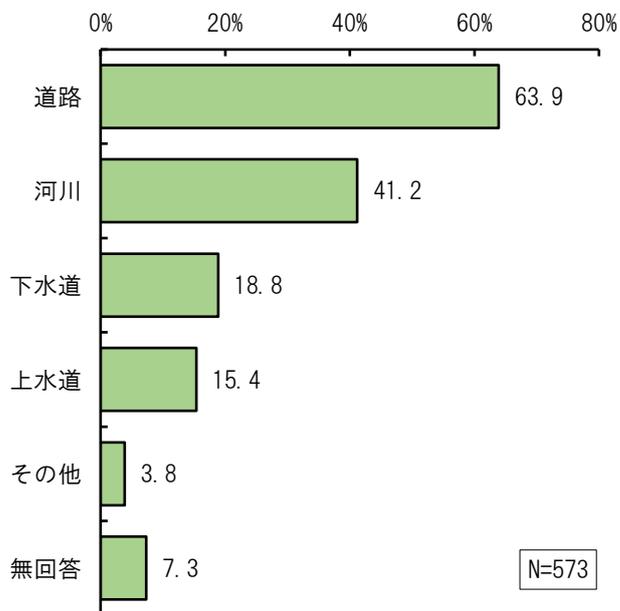
令和5年度～6年度の経年比較

道路や河川、上下水道などの社会基盤について、現在の整備状況に『満足』（「満足」+「どちらかといえば満足」）と回答した方が満足と感じるものについては、令和6年度と令和5年度を比較し2項目で増加しており、「道路」は令和6年度45.8%、令和5年度44.6%で1.2ポイント、「上水道」は令和6年度39.6%、令和5年度38.3%で1.3ポイント増加しています。一方、「下水道」は令和6年度32.8%、令和5年度35.6%で2.8ポイント減少しています。「河川」は令和6年度23.9%、令和5年度23.9%と同じ割合になっています。



問12-1② 問12において、不満と感ずるものは何ですか。
(○はいくつでも)

道路や河川、上下水道などの社会基盤について、現在の整備状況に『不満』（「どちらかといえば不満」+「不満」）と回答した方が不満と感ずるものについては、「道路」63.9%と最も多く、次いで「河川」41.2%、「下水道」18.8%、「上水道」15.4%となっています。



Ⅱ 調査結果【1. 市民満足度調査】

単位：（％）

		調査数 (人)	道路	河川	下水道	上水道	その他	無回答
全体		573	63.9	41.2	18.8	15.4	3.8	7.3
性別	男性	270	65.2	40.0	17.0	18.1	4.4	9.3
	女性	287	63.8	41.8	20.2	13.6	3.5	5.6
年代別	10代	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	26	84.6	30.8	11.5	11.5	11.5	0.0
	30代	55	69.1	43.6	7.3	12.7	0.0	3.6
	40代	83	66.3	36.1	21.7	10.8	8.4	3.6
	50代	106	67.0	38.7	17.9	13.2	3.8	4.7
	60代	128	60.2	47.7	21.1	21.9	1.6	7.8
	70代以上	169	59.2	40.8	21.9	16.0	3.6	12.4
行政区別	葵区	200	71.5	37.0	18.5	12.0	4.0	5.0
	駿河区	138	73.9	32.6	18.1	13.8	6.5	7.2
	清水区	231	51.9	49.8	19.9	19.5	2.2	9.1

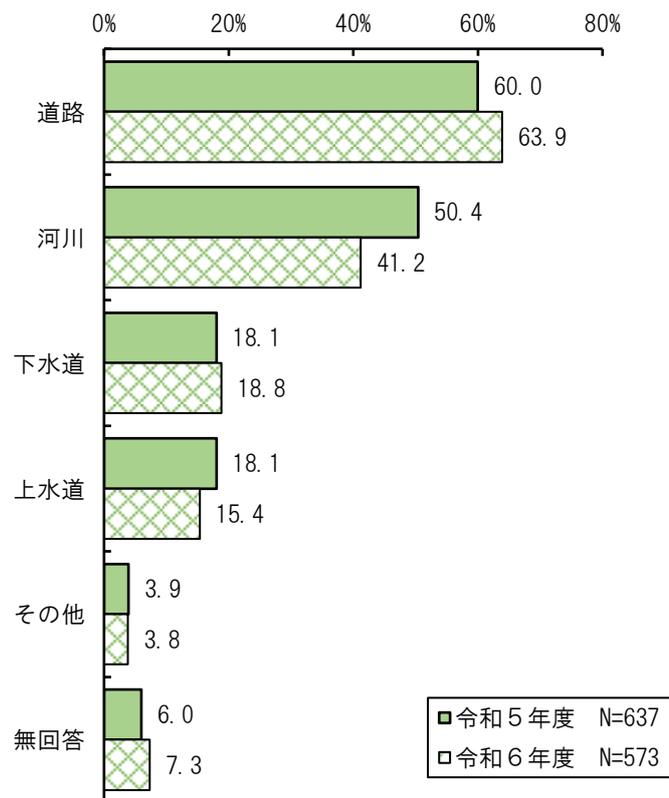
性別で見ると、「道路」は男性65.2%、女性63.8%となっています。「河川」は男性40.0%、女性41.8%となっています。「下水道」は男性17.0%、女性20.2%となっています。「上水道」は男性18.1%、女性13.6%となっています。

年代別で見ると、「道路」は10代100.0%、20代84.6%、30代69.1%の順になっています。「河川」は60代47.7%、30代43.6%、70代以上40.8%の順になっています。「下水道」は70代以上21.9%、40代21.7%、60代21.1%の順になっています。「上水道」は60代21.9%、70代以上16.0%、50代13.2%の順になっています。

行政区別で見ると、「道路」は駿河区73.9%、葵区71.5%、清水区51.9%の順になっています。「河川」は清水区49.8%、葵区37.0%、駿河区32.6%の順になっています。「下水道」は清水区19.9%、葵区18.5%、駿河区18.1%の順になっています。「上水道」は清水区19.5%、駿河区13.8%、葵区12.0%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

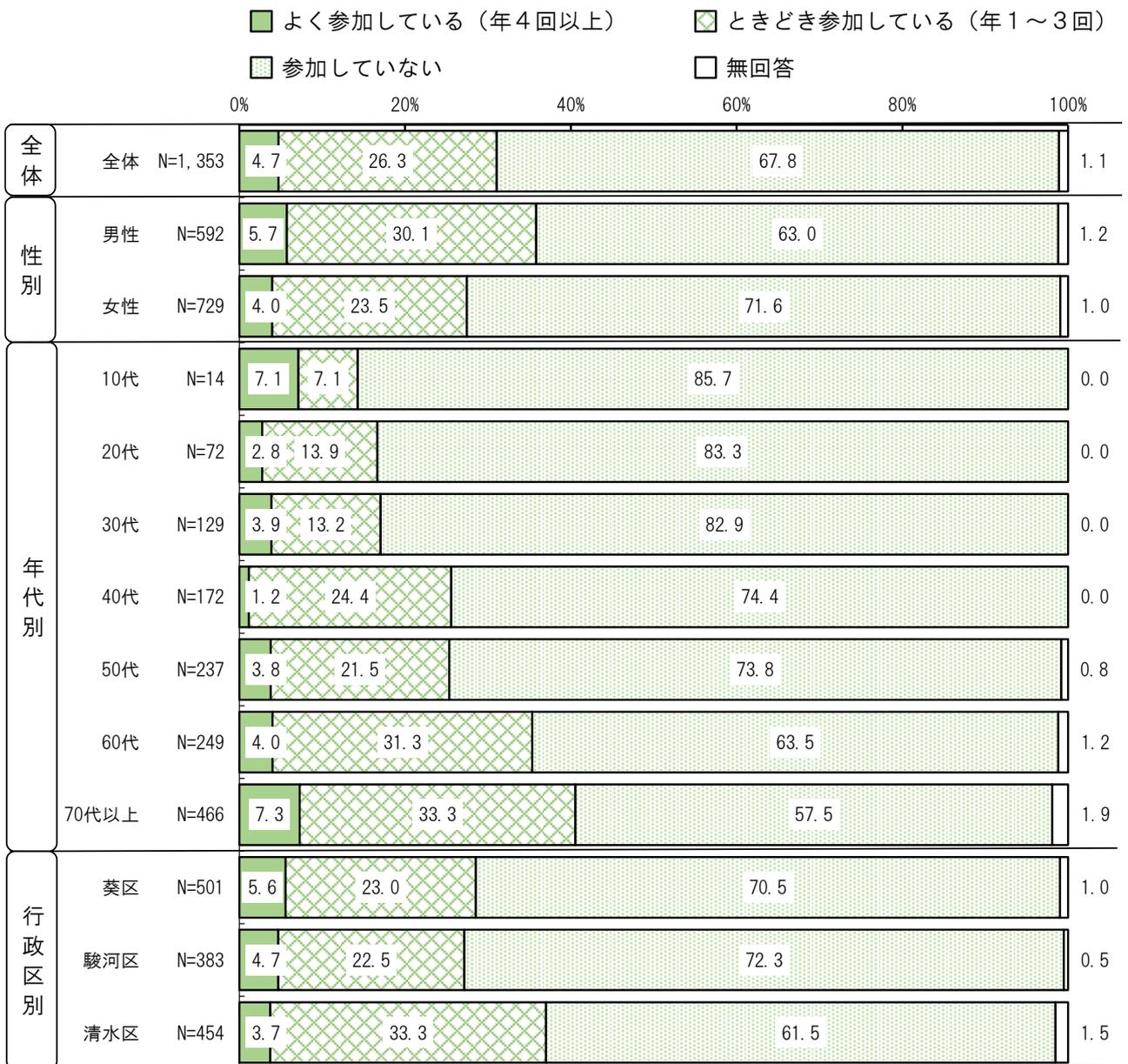
道路や河川、上下水道などの社会基盤について、現在の整備状況に『不満』（「どちらかといえば不満」+「不満」）と回答した方が不満と感じるものについては、令和6年度と令和5年度を比較し2項目で増加しており、「道路」は令和6年度63.9%、令和5年度60.0%で3.9ポイント、「下水道」は令和6年度18.8%、令和5年度18.1%で0.7ポイント増加しています。一方、2項目で減少しており、「河川」は令和6年度41.2%、令和5年度50.4%で9.2ポイント、「上水道」は令和6年度15.4%、令和5年度18.1%で2.7ポイント減少しています。



問13 この1年間に環境に関するボランティア活動（清掃活動、環境保護活動など）に参加しましたか。（〇は1つ）

この1年間の環境に関するボランティア活動（清掃活動、環境保護活動など）への参加頻度については、「参加していない」67.8%と最も多く、次いで「ときどき参加している（年1～3回）」26.3%、「よく参加している（年4回以上）」4.7%となっています。

また、『参加している』（「よく参加している（年4回以上）」+「ときどき参加している（年1～3回）」）は31.0%となっています。



性別でみると、『参加している』（「よく参加している（年4回以上）」+「ときどき参加している（年1～3回）」）は男性35.8%、女性27.5%となっています。「参加していない」は男性63.0%、女性71.6%となっています。

年代別でみると、『参加している』は70代以上40.6%、60代35.3%、40代25.6%の順になっています。「参加していない」は10代85.7%、20代83.3%、30代82.9%の順になっています。

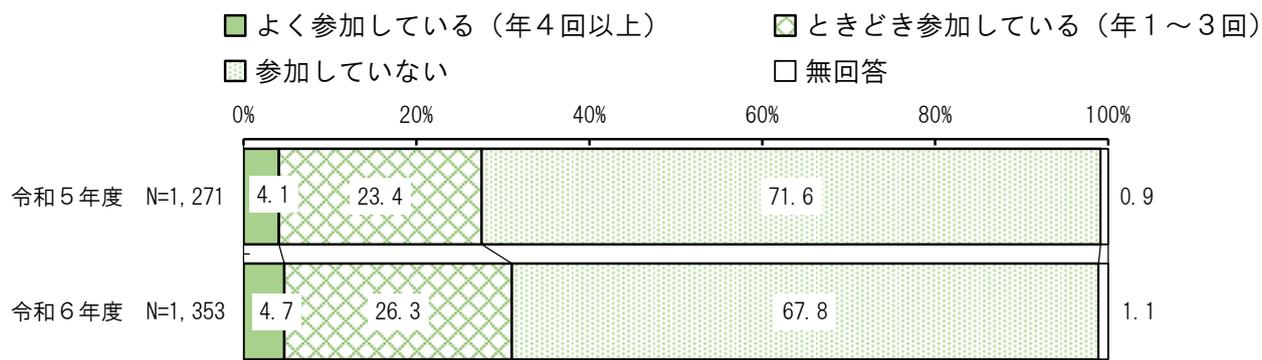
行政区別でみると、『参加している』は清水区37.0%、葵区28.6%、駿河区27.2%の順になっています。「参加していない」は駿河区72.3%、葵区70.5%、清水区61.5%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

この1年間の環境に関するボランティア活動（清掃活動、環境保護活動など）への参加頻度については、「よく参加している（年4回以上）」は令和6年度4.7%は令和5年度4.1%より0.6ポイント増加しています。

『参加している』（「よく参加している（年4回以上）」+「ときどき参加している（年1～3回）」）は、令和6年度31.0%は令和5年度27.5%より3.5ポイント増加しています。

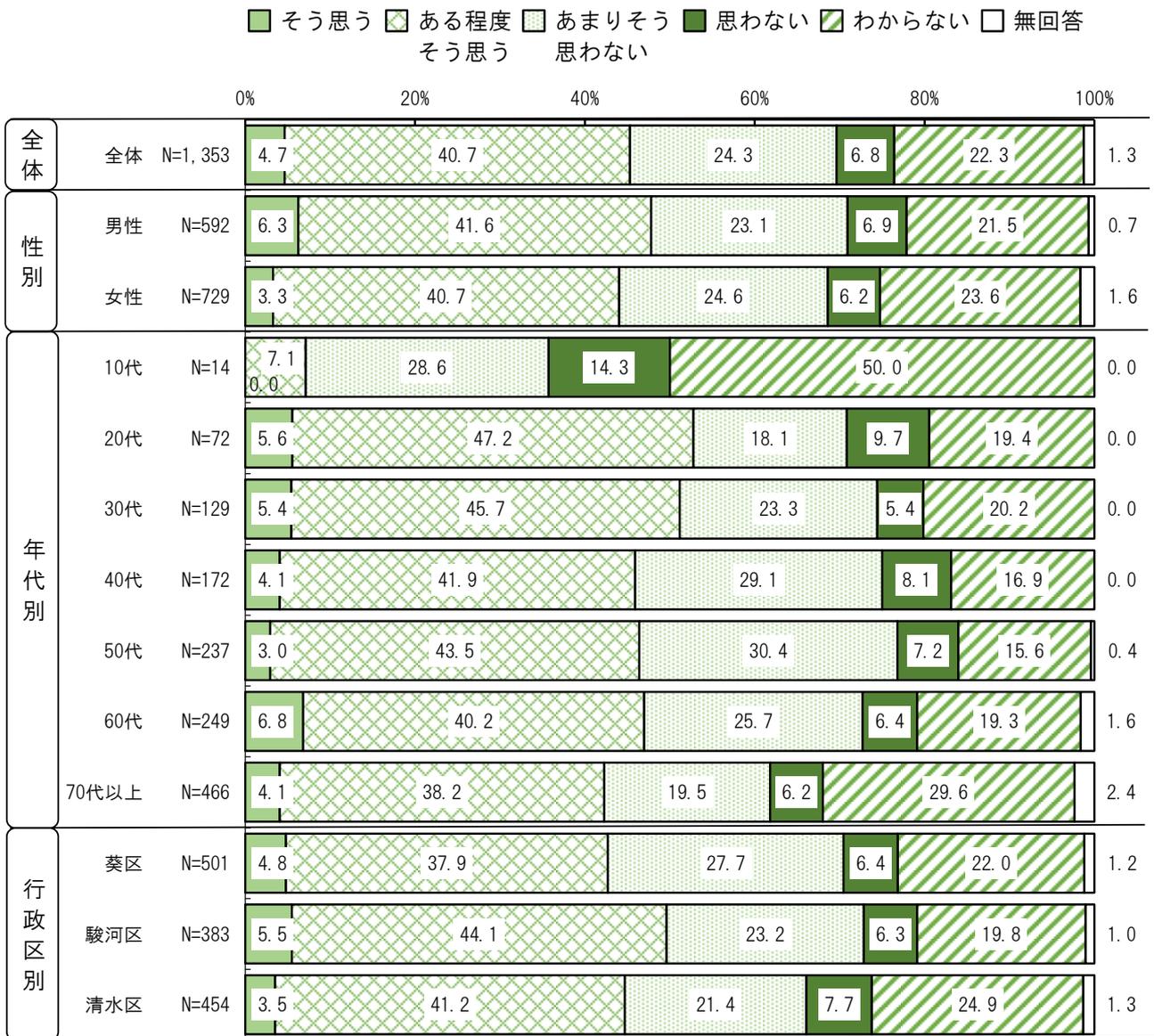
「参加していない」は令和6年度67.8%は令和5年度71.6%より3.8ポイント減少しています。



問14 静岡市は働きやすいまちだと思いますか。
(○は1つ)

静岡市は働きやすいまちだと思うかについては、「ある程度そう思う」40.7%と最も多く、次いで「あまりそう思わない」24.3%、「わからない」22.3%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は45.4%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は31.1%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性47.9%、女性44.0%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性30.0%、女性30.8%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は20代52.8%、30代51.1%、60代47.0%の順になっています。『そう思わない』は10代42.9%、50代37.6%、40代37.2%の順になっています。

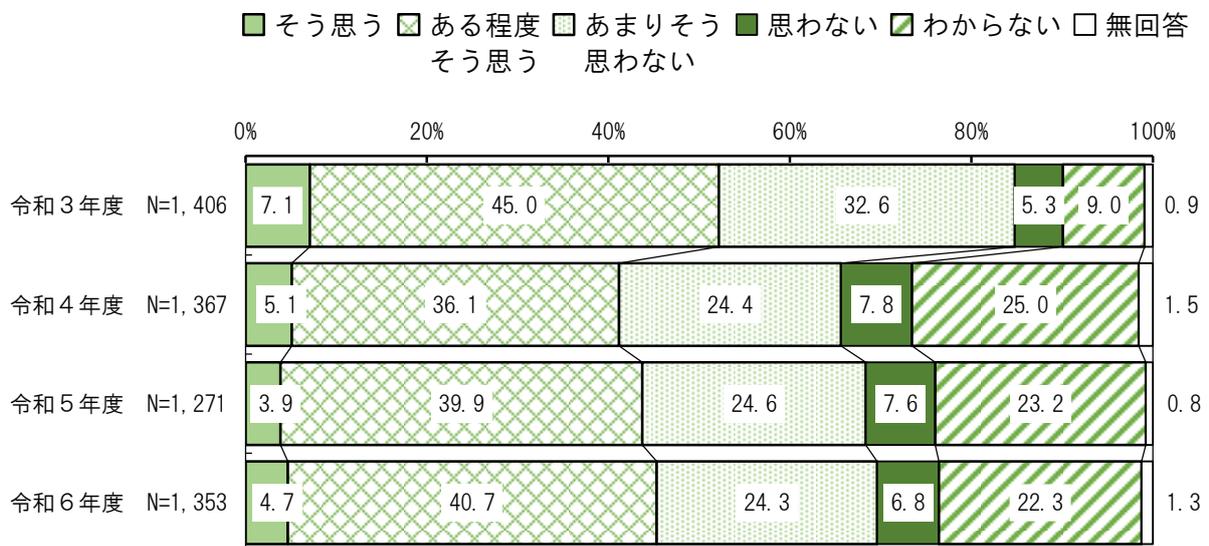
行政区別でみると、『そう思う』は駿河区49.6%、清水区44.7%、葵区42.7%の順になっています。『そう思わない』は葵区34.1%、駿河区29.5%、清水区29.1%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市は働きやすいまちだと思うかについては、「そう思う」は令和6年度4.7%は令和5年度3.9%より0.8ポイント増加し、令和4年度5.1%より0.4ポイント減少し、令和3年度7.1%より2.4ポイント減少しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度45.4%は令和5年度43.8%より1.6ポイント増加し、令和4年度41.2%より4.2ポイント増加し、令和3年度52.1%より6.7ポイント減少しています。

『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度31.1%は令和5年度32.2%より1.1ポイント減少し、令和4年度32.2%より1.1ポイント減少し、令和3年度37.9%より6.8ポイント減少しています。

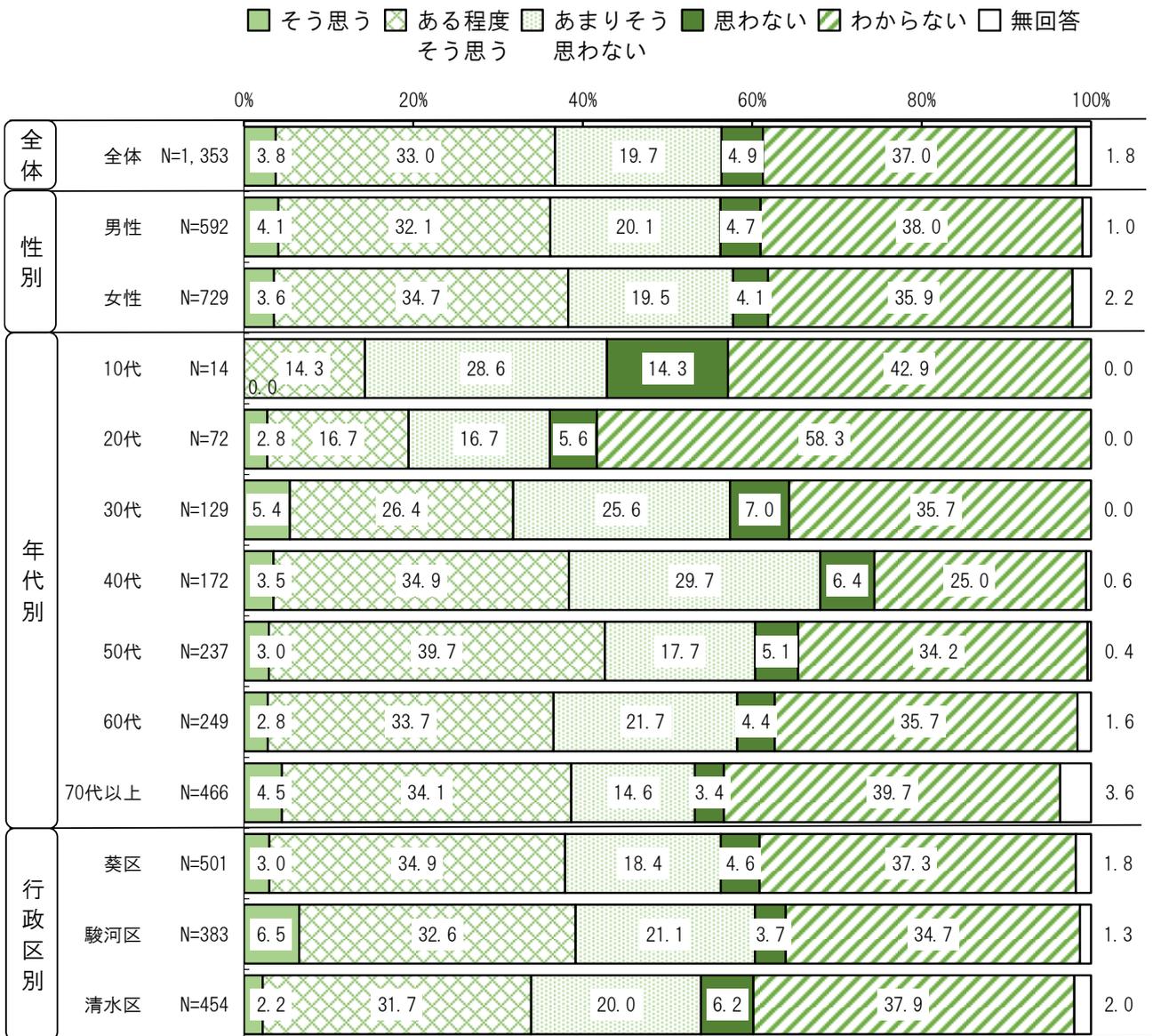


※令和3年度、4年度の選択肢「4ほとんど、そうは思わない」は、令和5年度、6年度の選択肢「4思わない」として表しています。

問15 静岡市は子育てしやすいまちだと思いますか。
(○は1つ)

静岡市は子育てしやすいまちだと思うかについては、「わからない」37.0%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」33.0%、「あまりそう思わない」19.7%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は36.8%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は24.6%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性36.2%、女性38.3%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性24.8%、女性23.6%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は50代42.7%、70代以上38.6%、40代38.4%の順になっています。『そう思わない』は10代42.9%、40代36.1%、30代32.6%の順になっています。

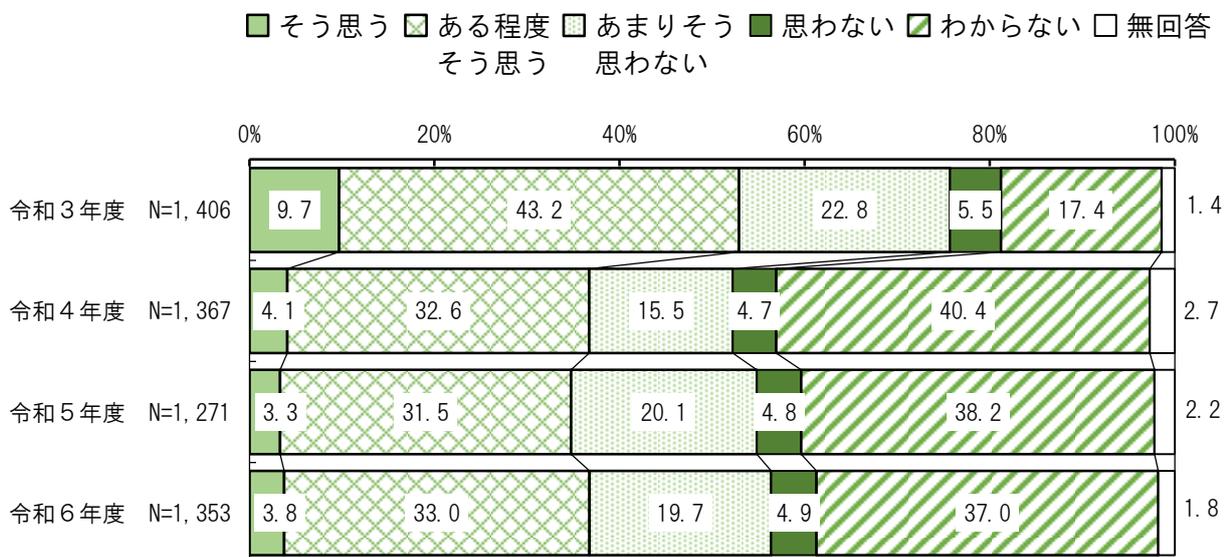
行政区別でみると、『そう思う』は駿河区39.1%、葵区37.9%、清水区33.9%の順になっています。『そう思わない』は清水区26.2%、駿河区24.8%、葵区23.0%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

静岡市は子育てしやすいまちだと思うかについては、「そう思う」は令和6年度3.8%は令和5年度3.3%より0.5ポイント増加し、令和4年度4.1%より0.3ポイント減少し、令和3年度9.7%より5.9ポイント減少しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度36.8%は令和5年度34.8%より2.0ポイント増加し、令和4年度36.7%より0.1ポイント増加し、令和3年度52.9%より16.1ポイント減少しています。

『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度24.6%は令和5年度24.9%より0.3ポイント減少し、令和4年度20.2%より4.4ポイント増加し、令和3年度28.3%より3.7ポイント減少しています。

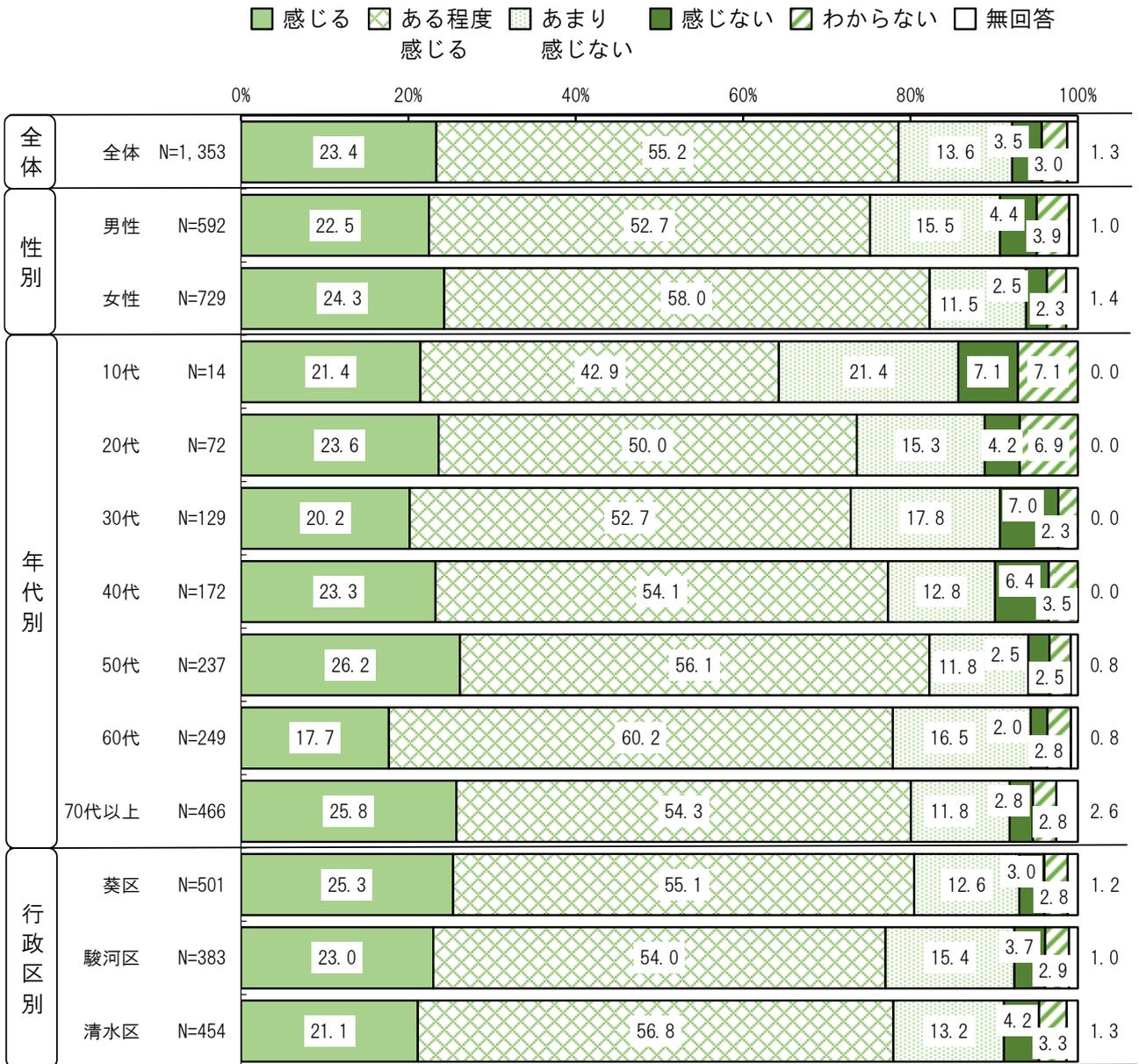


※令和3年度、4年度の選択肢「4ほとんど、そうは思わない」は、令和5年度、6年度の選択肢「4思わない」として表しています。

問16 静岡市に誇りや愛着を感じますか。
(○は1つ)

静岡市に誇りや愛着を感じるかについては、「ある程度感じる」55.2%と最も多く、次いで「感じる」23.4%、「あまり感じない」13.6%となっています。

また、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は78.6%、『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は17.1%となっています。



性別でみると、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は男性75.2%、女性82.3%となっています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は男性19.9%、女性14.0%となっています。

年代別でみると、『感じる』は50代82.3%、70代以上80.1%、60代77.9%の順になっています。『感じない』は10代28.5%、30代24.8%、20代19.5%の順になっています。

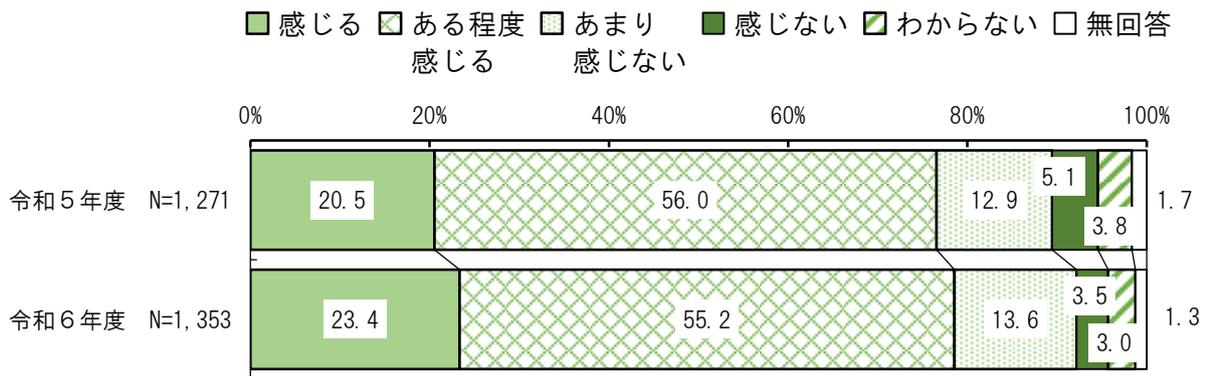
行政区別でみると、『感じる』は葵区80.4%、清水区77.9%、駿河区77.0%の順になっています。『感じない』は駿河区19.1%、清水区17.4%、葵区15.6%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡市に誇りや愛着を感じるかについては、「感じる」は令和6年度 23.4%は令和5年度 20.5%より 2.9ポイント増加しています。

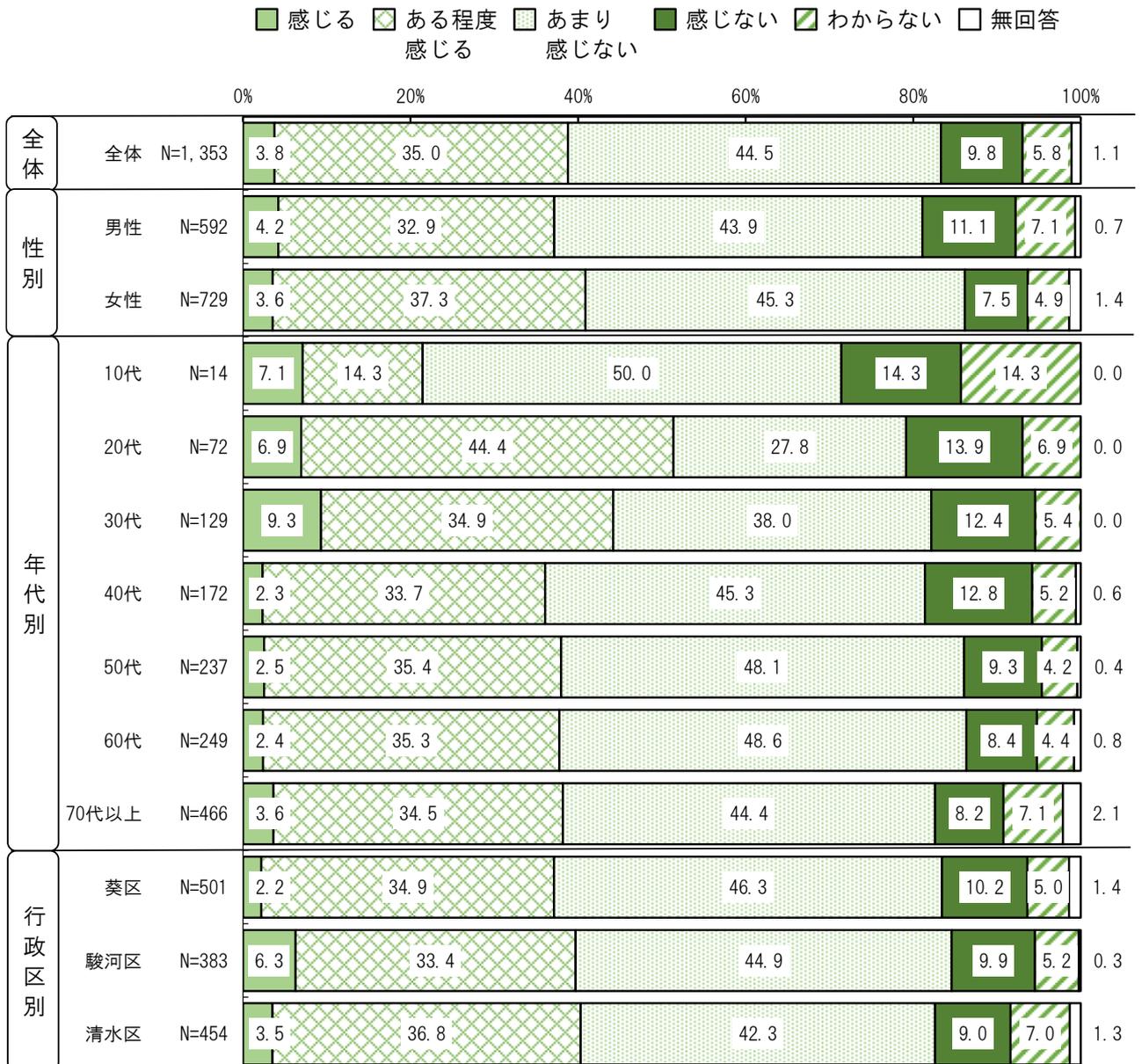
『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は、令和6年度 78.6%は令和5年度 76.5%より 2.1ポイント増加しています。

『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は、令和6年度 17.1%は令和5年度 18.0%より 0.9ポイント減少しています。



問17 静岡市は活気があり、人を惹きつける魅力があるまちだと感じますか。
(〇は1つ)

静岡市は活気があり、人を惹きつける魅力があるまちだと感じるかについては、「あまり感じない」44.5%と最も多く、次いで「ある程度感じる」35.0%、「感じる」9.8%となっています。
また、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は38.8%、『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は54.3%となっています。



性別でみると、『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は男性37.1%、女性40.9%となっています。『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は男性55.0%、女性52.8%となっています。

年代別でみると、『感じる』は20代51.3%、30代44.2%、70代以上38.1%の順になっています。『感じない』は10代64.3%、40代58.1%、50代57.4%の順になっています。

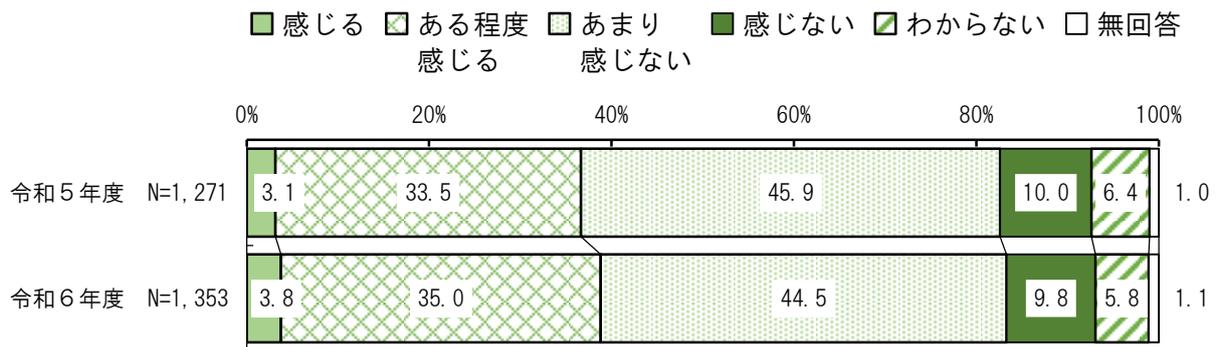
行政区別でみると、『感じる』は清水区40.3%、駿河区39.7%、葵区37.1%の順になっています。『感じない』は葵区56.5%、駿河区54.8%、清水区51.3%の順になっています。

令和5年度～6年度の経年比較

静岡市は活気があり、人を惹きつける魅力があるまちだと感じるかについては、「感じる」は令和6年度3.8%は令和5年度3.1%より0.7ポイント増加しています。

『感じる』（「感じる」+「ある程度感じる」）は、令和6年度38.8%は令和5年度36.6%より2.2ポイント増加しています。

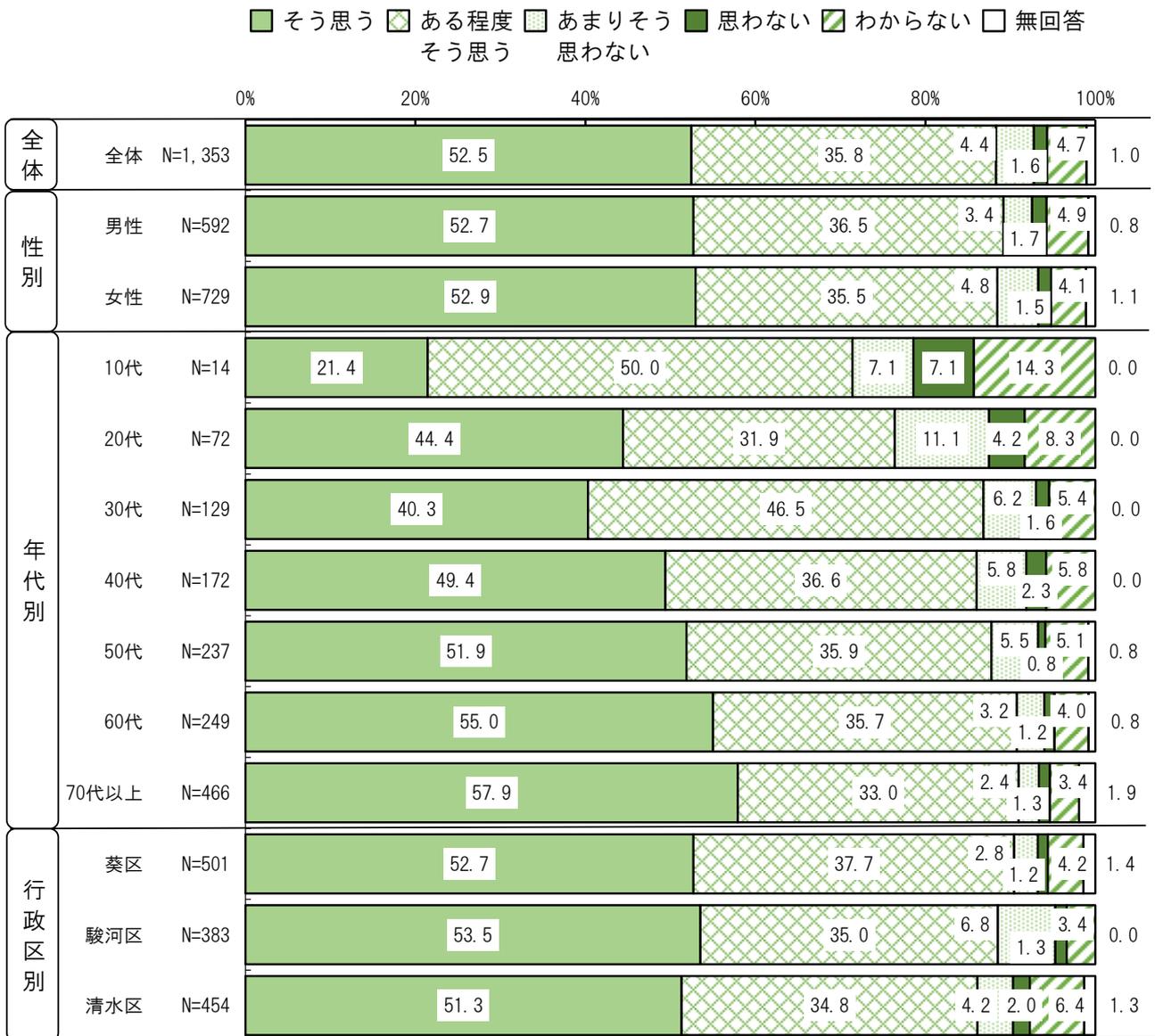
『感じない』（「あまり感じない」+「感じない」）は、令和6年度54.3%は令和5年度55.9%より1.6ポイント減少しています。



問18 これからも静岡市に住み続けたいと思いますか。
(○は1つ)

これからも静岡市に住み続けたいと思うかについては、「そう思う」52.5%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」35.8%、「わからない」4.7%となっています。

また、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は88.3%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は6.0%となっています。



性別でみると、『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は男性89.2%、女性88.4%となっています。『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は男性5.1%、女性6.3%となっています。

年代別でみると、『そう思う』は70代以上90.9%、60代90.7%、50代87.8%の順になっています。『そう思わない』は20代15.3%、10代14.2%、40代8.1%の順になっています。

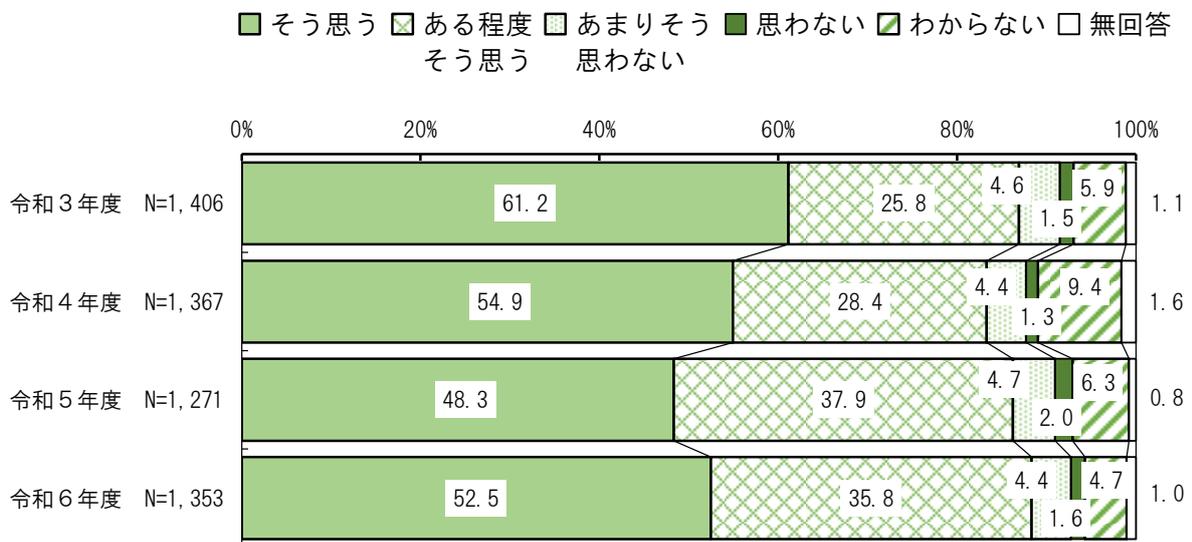
行政区別でみると、『そう思う』は葵区90.4%、駿河区88.5%、清水区86.1%の順になっています。『そう思わない』は駿河区8.1%、清水区6.2%、葵区4.0%の順になっています。

令和3年度～6年度の経年比較

これからも静岡市に住み続けたいと思うかについては、「そう思う」は令和6年度 52.5%は令和5年度 48.3%より 4.2ポイント増加し、令和4年度 54.9%より 2.4ポイント減少し、令和3年度 61.2%より 8.7ポイント減少しています。

『そう思う』（「そう思う」+「ある程度そう思う」）は、令和6年度 88.3%は令和5年度 86.2%より 2.1ポイント増加し、令和4年度 83.3%より 5.0ポイント増加し、令和3年度 87.0%より 1.3ポイント増加しています。

『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「思わない」）は、令和6年度 6.0%は令和5年度 6.7%より 0.7ポイント減少し、令和4年度 5.7%より 0.3ポイント増加し、令和3年度 6.1%より 0.1ポイント減少しています。



※令和3年度、4年度の選択肢「4ほとんど、そうは思わない」は、令和5年度、6年度の選択肢「4思わない」として表しています。